京城日報 朝刊
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 京城日報社

羅南師團堂々の觀兵式

【羅南電話】決戰第二の春を飾る東國の第一羅南師團の陸軍始觀兵式は八日午前十時半から擧行羅南大通において嚴肅盛大に執行された、定刻、中空に炸裂する花火を合圖に尾形師團長は幕僚を從へて臨場、馬上豊かに將兵を閲兵し終つて諸兵指揮官中島少將の指揮刀一閃、分列式に移り堂々の行進を開始、嚴たる北方の護りの威容を遺憾なく發揮して古川知事はじめ官民各層數千の參觀者に大きな感銘を與へた

わが連續の爆襲に 敵機の出現を見ず

支那派遣軍週間戰況

在支米空軍慴伏

【南京八日同盟】支那派遣軍週間戰況(一月八日發表) 北支においては新年劈頭開始された河北省中部の共匪剿討作戰、膠東共產軍の殲滅を目指す第九次魯東作戰、蘇北徽山湖西方地區の掃蕩戰など何れも甚大なる戰果をあげ引續き隨所に掃蕩戰を展開中である

中支では大別山方面の作戰が活潑に繼續され要衝立煌、桐城を相ついで占領しさらに殲滅猛攻中である

武漢周邊地區の殲滅作戰も各方面とも戰果を擴大中である

新春早々揚子江下流地區にも大討伐戰が展開されてゐる

南支では卅一日より五日までに梧州、欽州、永安、楓林、韶關、雷州などの敵空軍基地ならびに重要軍事施設所在地を爆擊したほか宜昌上流では大型舟艇十三を擊沈した

かゝるわが方の攻擊に敵機の出現を全然見なかつたことは敵空軍が今や全く戰意を喪失窮息狀態となつてゐることを物語るものである

現地輸送力增强へ

香港で機帆船を大量建造

【香港八日同盟】現地輸送力の飛躍的强化を目指す機帆船建造計畫は五日の南洲丸進水によつていよいよ實現の第一歩を踏み出したが機帆船の大量建造は新香港建設に劃期的な意義をもつものとして各方面とも多大の期待をかけてゐるすなはち香港のための物資輸送力を强化するためジャンク利用が從來强調されてゐたが、ジャンクは支那沿岸の交通には至極有効だが、海南島以南との交通にはその性能上必ずしも至便ならず、これに反して機帆船は極めて安全で自由に南方への航海に使用し得られ現地の海上輸送力の增强のためにはもつとも有力な手段と認められてゐる、總督部では今後機帆船建造に拍車をかけ本年中には〇〇隻を竣工せしめる計畫であり、すでに本月中に新船の進水を見る豫定である、しかして二月以後建造速度は加速化することとなつてゐるかくて本年半ばまでには相當數の機帆船が南方をはじめ各方面への航路に就航するものと豫想されるまた機帆船のために海員養成所もいよ〱場所その他準備も成り來月早々正式開所の運びになつてゐる

日本と同生共死 徹底的米英擊滅

民國日報社說

【南京八日同盟】日華國交新展開に直面せる新春八日の初の東亞保衛記念日を迎へるに當り國民政府機關紙、民國日報は『東亞保衛と反英米』と題する社說を掲げ中國は同生共死の新使命を荷負ひ英米の侵略的帝國主義を徹底的に擊摧せねばならぬと强調した、要旨次の通り

百年來英米は東亞において人道の美名のもとに詐に惡辣なる手段を弄してきた結果東亞に廣大なる植民地ならびに非法權益を樹立した、しかるに今や中日兩國は彼ら英米の奸策を看破し、互に締結し東亞保衛の道に邁進しつゝあることは實に喜ばしき限りである、しかるに蔣介石とその一黨および共產黨はいまなほ英米帝國主義者の走狗となり東亞の叛逆兒となつて盲動しつゝある!!かかる事態に直面しわれわれの任務はますます重大にして同胞は須らく固くし自ら貫徹に努力せねばならぬ、大東亞戰爭は日本の米英に對する戰爭ではなく全東亞の米英侵略勢力に對する解放戰爭である、汪主席は本年元旦『今年なまでに同甘共苦の熱意を一步進め同生共死すべし』と熱烈なる訓示を致してゐる、東亞の歷史は今や一大轉換期に直面してゐる、われ〱同胞は須らく國民精神總動員を實行しもつて全國民の總力をもつて同生共死の新使命を荷負ひ英米の侵略帝國主義を徹底的に擊摧すべきである

重慶の對米不滿 俄然表面化す

【廣東八日同盟】米國の對蔣援助がそのげう〱しい掛聲にもかゝはらず實質的には極めて貧弱であることは夙く重慶側の不滿を買つてゐるが、それにもまして重慶側が氣に病んでゐるのは米國側の戰爭態度が未だに明確を缺き宛然不安を重慶政權に與へつゝあることで重慶大公報によれば五日の大公報はかゝる米國側の態度を非難して左のごとく論じてゐる

反樞軸國が果してその團結と戰爭努力を强化し得るや否やは一九四三年において決定するであらう、しかして反樞軸國陣營の一部には反動思想が擡頭しつゝある、かゝる反動思想は直ちに擊除されねばならない、かゝる反動的傾向は米國內の新孤立主義の擡頭に現れてゐる、この反動思想一派の代表者は孤立主義の影響をうけ英國に猜疑の眼を向けソ聯に偏見を懷き、支那を輕蔑し自分の國をも裏切らんとしてゐるのである、彼等の勢力は未だ少數ではあるがそれが米國民一般輿論に與へる影響は決して輕視すべからざるものがある、この問題を討議する前に、われわれはこれら孤立主義に對して次のごとき質問を發したい『米國は果してこの世界戰爭とさらにその後に來る戰後の世界において孤立主義を維持し得るか』と、われ〱はこれに對して『米國は現在ならびに未來において孤立し得たことはなかつたのだ』と答へる他ない、獨伊が米國を攻擊し得ない保障を與へてゐるものは大西洋で戰つてゐる英國艦隊ではなかつたか、然るに今になつて米國の對英援助を停止せよと主張する一部米國人のゐるのはどうしたことか、われわれの諒解に苦しむ所である、もし支那が一九三七年に日本に抗して起ち上つてゐなかつたら一九三九年歐洲戰勃發當時の日本の軍事力は相當なものであつたらう、さらに一九四一年大東亞戰勃發當時は一層恐るべきものとなつてゐたであらう、反樞軸の當面の問題は如何にして相互の協力を强化し反抗を擴大するかといふことである

右大公報の社說は過去數年にわたる米國の對支行動ないし政策に對し初めて公にされた批判として重慶にセンセーションを捲き起してゐるが、一方ユーピー支局の調査によるところにはからずも米支間の意見離反の實情を明るみにさらけ出す結果となつた、なほ五日發ユーピー通信によると「支那への物資補給は困難が伴ふであらうが、しかし米英からソ聯に物資を補給するも北海を通つて行くうちに三分の一が犧牲となつてゐる、しかも反樞軸國は依然としてソ聯向援船團を出發せしめるのに躊躇してゐないとすれば同樣の犧牲は支那に對しても拂つて然るべきではなからうか、支那は今次戰爭が世界戰爭であることを知つてをり、從つて反樞軸軍側と苦難を共にしてきてゐるが、果して米國は重慶に對して何ほどの援助をなしたか」と皮肉つてゐるが、これらはいづれも最近頻みに表面化し來つた重慶側の對米不滿ないし不信を端的に表現せる事實であり、今後戰局の進展とともにこの種のいがみ合ひは一層顯著となるものと觀測されてゐる

王中將和平陣營へ

【南京電話】重慶第一戰區救國軍第三十四師司令王公麟中將は汪主席の人格に感銘し河南省の敵陣より脱出してこのほど和平陣營に參加し來つた

兵匪の歸順逐增

蒙疆中部地區肅清戰

【大同八日同盟】蒙疆中部地區におけるわが軍の共產軍肅清工作は嚴寒を冒して引つゞき斷行されてゐるが、昨年十二月中に收めた綜合戰果つぎの如し

敵遺棄死體二〇四、鹵獲品、小銃七七、同彈藥一、〇七四、輕機四、手榴彈一三三、地雷一六その他多數

なほこのほか抗戰前途に希望を失つた共產軍の歸順者は逐次增加の一途を辿り十二月中二千二百十二名となつてゐるが、これら歸順者の携帶兵器は小銃一〇四、同彈藥二、〇三三、輕機二および軍馬八六となつてゐる

印度・大飢饉に直面

食糧政策悉く失敗

商工會議所聯合會 印度政廳を攻擊

【リスボン七日同盟】印度政廳が印度民衆の苦難を顧みず多量の食糧品を重慶に供與した結果、印度全國は今や非常な食糧難に當面してゐるが、ニューヨーク・タイムス紙のニューデリー特派員は最近の紙上で次の通り報告してゐる

印度の主要食糧たる麥、米、玉蜀黍が不足を告げ、今や印度は大飢饉に當面してゐる、食糧難が深刻化した結果、商工會議所聯合會は印度政廳に對する攻擊を開始するに至つた、總ての印度人にとり現在最大の問題は食糧の不足だ、印度政廳當局は印度の食糧難は今にはじまつたことでない、間もなく片づくだらうとたかをくゝつてゐるが、國民會議派の活動もあり事態は決して容易でない、米その他の食糧品が騰貴するとともに農家は勿論食糧品店も買惜しみ、買溜めをはじめ、その結果市場には食糧品が出廻らないといふ實情だ、米は從來百萬トン乃至百五十萬トン位ビルマならびに印度支那から輸入されてゐるのだがこれが不可能となつたため米不足の大きな原因となつてゐる、印度では米の收穫は一月末だが、麥は五月にならぬと出廻らないから、その間をどうして凌ぐかが重大な問題だ、なほ食糧品の小賣商が何百萬トンといふ數に上つてゐるのだから食糧品の配給割當とか乃至は値段の公定など思ひもよらない

またロンドンの週刊誌エコノミストはカルカツタ來電報道として同じく印度の食糧難につき次の通り報道してゐる

物價統制の問題は印度の經濟界に重大な懸念を與へてゐる、何分にも主要食糧品について價格を公定することが非常に困難なために物價統制に關する印度政府從來の施策は悉く失敗に歸した、その上食糧品の値上りと闇取引の横行で印度の一般大衆に食糧を配給することが非常に困難となつた、從來農產物の豊富な地方ですら運輸機關の不便で酷い食糧難が起つてゐる

持久戰は不利

グルーまたも警告

【リスボン七日同盟】ニューヨーク來電=前駐日米大使グルーは六日夜フイラデルフイヤで對日戰の講演を行ひ、持久戰は米國に不利であると次の通り述べたと傳へられる

日本を破るには日本が現在占領してゐる地域を固めぬうちに侵攻せねばならぬ、このまゝでは日本はいよいよ强力となるばかりで、われわれは日本を打倒し得なくならう、ドイツにさへ勝てば、あとは簡單に小手先で日本を壓倒出來ると考へるのは、日本の心理的戰術のお手傳をするやうなものだ

天皇陛下親臨

樞府臨時本會議

【東京電話】樞密院では八日午後四時より 天皇陛下親臨のもとに宮中に臨時本會議を開催、原議長、鈴木副議長および各顧問官、政府側東條首相以下全閣僚出席、重要案件につき審議を行ひ午後四時半閉會した

十三億決戰豫算の相貌(一)

十八年度總督府特別會計豫算は實に劃期的ともいふべき十三億一千九百六萬圓と未曾有の巨額に達した、この膨大戰時豫算の特徵的性格をなす新規事業豫算のみでも三億五千九百餘萬圓に達する、それに清新潑剌たる小磯統理の理念を實踐具現化せんとするものであり、且戰ふ半島の決戰に挑む必勝不敗の態勢を顯現せんとするものである、かゝる意味でなこの總額は歷史性と革新性を併せ有する半島の決戰豫算はその數的意義よりも質的意義により注目されるものが多く、その一つ一つの豫算を內容的に檢討、解剖してみるのは甚だ意義深きものあるを覺える、以下新規事業の主なるものゝ輪廓を拾つてみよう

☆

實踐意欲の强大さ

十八年度先づ七十萬圓計上 農村の再編成

小磯總督が着任第一回の記者團會見の內容を埋めたといつてもよい『農村機構の再編成』は劃期的に半島統理の基礎であり、核心を衝いた歷史的命題であるが、緊然この問題は小磯新統理の綜合施政策として最重要施策となつた、しかし問題の深く巨大なる意味で反面からその實踐性に大いなる疑惑が寄せられつつも果してどの程度まで實行するのであらうかとする疑問が殘された、この內容及び方針は未だ十八年度をもつて準備調査期間とするものであるから不明であるが

兎に角こゝに十八年度豫算面に頭を出すに至つた事は一般的に小磯新統理の鮮新なる具現化と云はれる明年度新規事業中にあつて最も溌剌たる革新性の色彩濃き施策なりと云ひ得よう、數字的には農村再編成費として、僅に七十一萬圓の計上に止まつたが、十分にその實踐意欲の强大を感じさせるに足るものがある、即ちそれは國庫負擔額であつて、實行上にはこれと同額以上の地方費負擔と併せてなされるところの農業部門の基本的な諸調查事業の實施であるからである、さらに各費目からの流用も相當額が見込まれ實際調查費は百六十萬圓以上に達するものとみられる、さらに農村を構成する農村人の再鍊成を通じ、發展的な新半島農民道の確立を期する費用もまた當然農村再編成費と考へるべきものであるが、國費豫算面に計上されたもので卅萬圓、地方費負擔同額と併せて約六十萬圓、調查費と合算すれば二百廿萬圓近くなる、また十七年を基點とする自作農創定十ケ年計畫の六倍以上に及ぶ擴張案は既定計畫の域まで削除となつて再編的規模の實行を十九年度以降の農業再編成實施計畫たる第一期農業計畫の具體化案でこれを消けた形となつたが、なほ自作農創定資金二百九十三萬圓に對する天引金の國庫補償額が本年度分のみで約五萬圓に近い、その他諸雜事業を加へれば既定事業をも入れた直接農村再編成事業は國費百廿五萬圓見當、地方費を入れた實行費は凡百萬圓を超えるものとみられる

しかし飽まで 本施策の光彩は事業實施の量によつて判斷し得るものでなく、その質的規模と內容が小磯新統理の發展的實踐力を輝やけるものとするものである、かくして十八年度中に歷史的半島農村の前途をみる際にこれに寄せられる期待はただに驚くべき深大さを持たれてゐることは銘記されねばならない

中央官吏錬成所(假稱)

豫算十七萬圓計上 四月、逞しく發足

小磯總督が去る四日の御用始式において闡明した本年の三大政綱中第一にあげられた修養鍊成の徹底的實踐する項目は半島官民に對する國體本義の透徹、半島同胞皇民化の徹底せる大目的を達成するため必須の根本條件である、右の施策を實現すべく總督府では新年度早々『中央官吏錬成所』(假稱)ともいふべき官吏鍊成の中樞機關を設置することに決定し、これに要する豫算十七萬圓が十八年度豫算に計上された

よつて總務局企畫室が中心となり具體案を練つてゐるがそれによれば、中央官吏錬成機關の任務は修養鍊成を强化實踐するため既存の各官廳關係の鍊成所或は養成機關の中樞神經として相互の密接な連繫統轄の役割を果すほか、各個の機關に於て一應の訓練を終つた一般官吏再教育、再鍊成に當らんとするもので、講義講演等による國體觀念と皇民意識の徹底のほか現在の未曾有の大東亞戰爭に勝抜き得る氣魄と職位向上を狙つてゐることが注目すべきものである、即

現存の、地方官吏錬成所、總督府吏員養成所、警察官講習所、總督錬成部、教學研修所、遞信職員各官吏養成所、工務員養成所、海員養成所等從來各局ひろくに行つて來たものを統轄統括するほか、青年特別鍊成所、農民道場、漁民道場等の特殊鍊成機關をも一貫せる方針を以て修養鍊成の徹底に努めんとするもので、近く右中央鍊成機關の機構、設置箇所等につき具體的に決定、四月早々發足する豫定である

王委員長空路南京へ

【北京八日同盟】華北政務委員會王揖唐委員長は南京國民政府との重要政務打合せのため夏肅初政務廳長、陳維、外務局副局長、城口を帶同八日午後零時四分西郊飛行場發空路南京へ發つた

華北の新國民運動發足

【北京七日同盟】米英擊滅完遂の熱意に燃ゆる華北一億民衆は昨年十月下旬國府參戰協贊決議を開催、大東亞戰完遂上に於る兵站基地としての任務に邁進、まさに五次にわたつて徹底的治安强化運動を展開して來たが、征戰一ケ年の進展ならびに汪國民政府主席の訪日を機とせる同生共死の宣言に則り、最早戰ふ華北を臨戰體制に踏み止まらしむることを許さぬ事態となつた、かくてかゝる新情勢に即應して、今回華北政務委員會內務總署および新民會では政會一體となつて東亞解放新國民運動を展開、八日の大詔奉戴日を期して華々しく發足、決戰第二年を戰ひ抜くことになつた、右につき華北政務委員長兼新民會々長王揖唐氏は七日午後七時談話を發表、八日の大詔奉戴日を期し、東亞解放新國民運動を强力に展開する旨を闡明、米英擊滅のため華北一億民衆の奮起を要望した

東拓で三和鐵山經營

近く無煙炭製鐵に乘出す

東拓の大陸進出を目指して東拓鑛業部では慶北是川鐵山所有の江原道三陟の三和鐵山を東拓の傘下に收め新春早々本格的增產に乘り出すことになり、目下諸準備を進めてゐるが、注目されるのは同鐵山において總督府指導のもとに行はれる豊富な三陟無煙炭の利用であつて、無煙炭製鐵實施のため近く無煙炭製鐵爐十基を据付けることになつてゐる

なほ東拓では同鐵山をして資本金五百萬圓(全額拂込)の東拓直系會社として發足せしめるとになつてをり東上中の是川氏の歸鮮を待つて發起人總會を開催する豫定である

なほ社長には前記是川氏、その他の重役陣は東拓から選出するはず

結核の治療に迷ふ方へ

贈呈

肺病、肋膜等結核の諸病は最も細な攝養の問題ひが意外に全快を妨げ唯一の秘訣では良結果は得られない。全快者座談會や研究會を記述し唯一の綜合藥ホルゲナルチヨウシンを製出部門に完成せしめ常に困難な努力を續み々々信賴を高めつゝある本部の實績を知り一日も早く全快の參考とせられよ。

闘病錄・座談會記錄・研究會記錄等を收めた獨自になる貴重な參考資料=無代進呈=『京城日報』にて見た旨を記し=大阪府阪急沿線箕面・聖愛乃道便箋相談部=へ申込まれよ。

社說 半島金融界の課題

一

最近、三井銀行と第一銀行、三菱銀行と第百銀行、安田銀行と日本晝夜銀行、都市銀下の二銀行と劃期的な銀行合同が矢継ぎ早やに發表せられて、我國金融界の動向に大きな示唆を與へた。我々は內地におけるこれら一聯の銀行合同と朝鮮における金融機構の整備の問題とを直接結びつけて考へるものではないが、金融界當面の課題がその種類を問はず、預金の吸收と生產擴充資金の積極的融通にあるとするならば、今回のこれら內地銀行の合同がさうした國策的な大きな線に沿つて行はれたと同じ意味で、朝鮮の金融機構整備の問題もまたこの際再檢討さるべき時期ではないかと思ふのである。既ち端的に言つて內地が合同すべしといふ論ではなくて合同したから、朝鮮においても朝鮮の金融界自體がもつ現狀と將來への理想といふ獨自の角度から、これを眺めてみても、それは更に發展的な形態が採られなければならぬといふ論なのである。しかも注意すべきは朝鮮の金融機構の整備の問題は啻なる銀行合同による統制のみでなく、同時に機能の統制、金融分野の確定といつた問題までもが解決されねばならぬといふことである。

二

朝鮮における銀行合同は昨年京城の三乙銀と地方三乙銀との合同を以つて一應その段階的目的を達し了た感がある。總督府當局もこれ以上の合同は當分考慮せずといつた意向を當時洩したのであるが、問題は依然殘されてゐたと見るべきであらう。銀行の戰時的緊急使命からすれば貸出より預金の吸收に主力を注ぐべきであり、その預金を吸收する爲めには銀行の基礎たる信用の强化擴大を圖るより外はない。又生產擴充資金の融通についてみても、從來の如く零細なる放資物件は漸次減少して、巨額なしかも長期にわたる資金の需要が激增し、これに對應する爲には銀行の資金力の增强が要請されるのである。かういふ意味で朝鮮における金融機關の實力は果してどうであらうか。

三

又これに關聯して特に考へられるのは朝鮮の各銀行が性格的に觀る不分明である、機能的に極めて複雜してゐるといふことである。證券銀行乃至信託銀行たるべきものが、不動產金融や產業金融を兼營し、企業金融乃至不動產金融を本來の使命とする銀行が預金の吸收に全力を注いだり、商業貸付に旅を歪び、更に銀行の分野以外の金融機關が含まれて僅かに衝突を起しかも農村金融は各種の機關に於てその地盤を爭ふといつた現狀としても、完全なる計畫金融を行ふ上においては徹して看過出來ぬ事態であると思ふのである。むしろ問題は、銀行の合同よりも、この點の機能整備の問題にその重點があるくらゐである。

四

しかしながら、これらの問題の解決は、その關聯するところ極めて大きく且廣い、既ち總督府のみの意向方針を以つてしても解決することの出來ぬ問題もあり、又當事者の意思のみを以つてしても、動かし難い問題でもある。殊に金融政策は漸進主義を以つて臨むを可とし、急激なる變化はこれを極力避けねばならぬこともその通りである。しかしそれであるが故に、朝鮮に於ける金融機構整備の問題をそのまゝ放置することはなほ許されないのである。我々はただこの問題を考へるに、今が最もよい時期であると思ふが故に、この際關係者の眞劍なる再檢討を勸奨するものである。

チユニジヤ指揮官更迭

【ベルリン七日同盟】獨逸司令部はチユニジヤ方面軍指揮官ウオルター・ネーリング將軍に代つて、新にハンス・アーニム將軍が同方面最高指揮官に任命されすでに前線に着任した旨七日言明した

全國的に活動

戰力增强協議員奉公隊

【東京電話】戰力の飛躍的增强を目指しその對策の完璧を期するため翼賛政治會所屬の新舊議員百八十名を發起人として『戰力增强協議員奉公隊』が結成され議會休會の期間を活用し全國的活動を展開するため去る二日宮中に參內、さらに明治神宮、靖國神社に參拜、また三日には代表が伊勢神宮に參拜、勝利を祈願したのち九班を編成、全國各地に出動計畫を敢行してゐるが、來る十五日までに各班とも其の調査が完了するので十六、七、八の三日間以內に各班の報告に基き總會を開いて協議、一億の戰意をここに結集し八十一議會にこれが成果を具現する

平南道聯盟七部制に改編

【平壤電話】國民總力朝鮮聯盟の機構改革に伴ふ平南道聯盟の機構改革案は、從來通りの少數委員制を維持するか、部制を再編成するかにつき昨年來慎重檢討中だつたが結論に達し部制を再編成することに決定、八日部制機成による改革案が發表された、それによると

總務部、鍊成部、經濟部、厚生部、輔導部、防衞部、宣傳部の七部を設置、それ〲部長一名及び役員若干名を配置するが、これに伴ふ各府郡聯盟の機構もこれを踏襲、決戰第二年の總力完璧を目指して逞しい發足をなすことになつた、なほ各部の專任部長は次の通り

總務部長兼鍊成部長 小田內務部長、經濟部長 松永產業部長、厚生部長 大山晃、宣傳部長 石坂朔郎、防衞部長 山村警察部長、輔導部長 中川保護觀察所長

チリー內相三國首腦と重要協議

【ブエノスアイレス七日同盟】サンチヤゴ來電=ワシントン訪問の歸途、ブラジル、アルゼンチン兩國大統領とも會見して、五日サンチヤゴに歸還したチリー內相モラレスは、六日も前日に引續きリオス大統領と會見、フエルナンデス外相をも交へ、三者鼎坐して三時間にわたり重大會議を遂げたが會議後、チリー外務省は次の公報を發表した

モラレス內相は七日午前リオス大統領ならびにフエルナンデス外相と會見、米、ブラジル、アルゼンチン三國訪問の經過につき詳細に報告、大戰下チリーの國際的立場に關する三國大統領の意向を復命した、リオス大統領は右報告を承認し、內相がとつたあらゆる措置に對し賛意を表明、內相が米洲防衞の範圍內で協力を遂行せんとするリオス大統領の意を代表し、有能かつ賢明に使命を達成したのを稱讃した

日獨文化會館開館

【ザルツブルグ七日同盟】獨文化會館の首府ザルツブルグで七日ベルリン日獨文化會館の開館式が盛大に擧行された、出席のわが大島大使は獨政府代表の開館の辭に答へ、日獨文化の一層の緊密化を要望する旨の祝辭を述べた

松井國府顧問汪主席と會談

【南京八日同盟】松井國府顧問ならびに石渡總顧問は八日午前打揃つて主席公館に汪主席を訪問會談した

司政長官發令(八日附)

任陸軍司政長官(一) 番行善

總督府辭令(八日附)

大邱稅務監督局長 山下眞一
兼任本府稅務官(二等) 總督官房勤務を命ず

全羅南道警視 西古俊介
任郡守(七等) 全羅南道順天郡在勤を命ず

兵隊さん、南からの贈物!
南方紅茶入
日東紅茶
發賣元 三井物產株式會社 製造元 三井農林株式會社

新年號 別冊附錄 春場所東西幕內十兩寫眞名鑑
相撲と野球 改題 野球界
〔社說〕現代に生きる相撲 ・グラビア相撲畫報四頁
相撲道の理想 ・仕切りと立上り…三橋喜久雄 ・手近な事二、三…石山賢吉 ・前線で相撲放送…齋藤良輔
横綱照國の事など…水野錬太郎 ◎學生相撲創成の頃…大村一藏 ◎相撲偶感…藤澤茂和 春場所・稽古部屋訪問記 春場所の焦點(大東亞戰下第二回の春場所) ・近世力士物語 ◎土俵の知識…花坂吉兵衞 圖解相撲四十八手
春場所大相撲展望座談会
★魂の野球…飛田穂洲 △勝利のあとに…中澤不二雄 ★新春野球隨談…鈴木惣太郎 △後樂園稀記
日本野球を語る座談會
●記錄から見た十七年の日本野球 ●掉尾の日本野球雜觀 □日本野球はこわい □日本野球の實體性 熱球直言
東京 本町 博文館 振替東京二四〇

學生 一月號(定價四十錢)
學生に與ふる言葉…大川周明
頑張り時代…永井清
これからの實業人…大倉邦彦
昭和十八年の受驗界展望…敬亭山人
中學時代の愛讀書…現代諸名家
歩み寄る專門學校…三澤重久
國漢英數基礎知識の反省
國語…第一早高學院教授 吉田秀雄
漢文…大東文化學院教授 澤田總清
英文解釋…東京高等商船學校教授 龍口直太郎
和文英譯…立教大學教授 久保田正次
代數…慶應大學豫科教授 佐藤輝實
平面幾何…研數學館教授 西谷武次郎
理科物象としての新問題…高田德佐
受驗國史の完成へ…宇多田亮
昭和十八年度官立高校生徒募集要項…
入學率から見た高等學校…記者

東京文理大教授 福原麟太郎著
隨筆 新しい家
西洋文學第一人者の專攻に亘らぬ一般讀書人向の隨筆集。歐洲紀行より轉じて時・小說・翻譯文學或は芝居舞踊に及べる六十一名篇、秀くが明るい微笑の間に啓發される所深い。
B6判四〇〇頁 定價二圓五十錢 送料十五錢
東京麴町富士見町 研究社發行

修正 人格と修養
人格の涵養より修養の方法に至るまで古今の聖人英傑偉大なる事蹟を以て青年諸彥の自己發展に資せんため興味深くす

釋明 教育勅語衍義 文學博士 井上哲次郎著

臣民の道精義 國學院大學教授 佐伯有義著

戰陣訓本義 文部省・陸軍省報道部推薦 文學博士 中山久四郎著

空手道教範 松濤館々長 富名腰義珍著

厚生省推薦 優生結婚 厚生省優生結婚相談所長 醫學博士 安井洋著

新刊 結婚新道 陸軍軍醫少將 醫學博士 安井洋著

日本精神の本質 井上哲次郎博士著

發兌 廣文堂

三代名作全集 第十九回配本 有島武郎集
新世界文學全集 第廿一回配本・第廿三卷 ジル・ブラース物語 譯者は杉捷夫氏
戰時立法第一年 東北帝大教授 中川善之助編
道德・宗教と社會生活 關西學院大學教授 中島重著
科學新書 消防の水利 岩崎富久著 ¥1.50 防空の化學 東健一著 ¥1.20 貝の生活 高槻俊一著 ¥1.50 電子顯微鏡 鈴木重夫著 ¥1.50
河出書房 東京・日本橋・通三・振替東京一〇八〇二

小磯統理と半島

半歳の業績と今後の施政方向 〔四〕

高宮太平

國民總力朝鮮聯盟の發足は宇垣總督時代の農村の自力更生運動に源流を見出し得る。然るに總督の更迭により國民精神總動員聯盟が誕生して農村

自力更生

運動をも併せて指導することになつたが、これがため農村の更生發展が一時中絶した形になつた。其後近衞内閣の時翼贊會が生誕したのを機會に右の精動聯盟を國民總力朝鮮聯盟と改稱し總督府と表裏一體の關係に立つものとなした。その狙ひは決して誤つてはゐなかつたが、機構は事務總長以外の各部長を總督府の局長が兼任したため役所の二重設置の觀を呈した。卽ち局長が行はんとする政策は官廳といふ本筋を通して行ふので聯盟の方はいつも後に行くが、一方聯盟の方は行政の顯現に追隨するだけで民意の暢達といふ方には充分の役割を果すことが出來なかつた。この半身不隨的聯盟を改組し、官の企圖する政治行政が民の

盛り上る

意欲と常に步調を合せ調和をなす樣にすることは總督以來の念願であつた。然るに中央政府に於ける行政の簡素化、大東亞省の設置等と睨み合せて總督府でも行政機構改革を行ふことになり、それが意外に早く實現したため聯盟の改組も著しく遲れたが、出來上つた新陣容は、從來のそれと比べて全く面目を一新した。先づその機構が頗る簡明になり民間機關たるの色彩が極めて濃厚に浮み出て來た。それはその人的構成に就いて檢討すれば直ちに首肯せられるであらう。事務總長を中心にして聯盟運動を推進してゆく幹部は概ね内地に於て斯道に經驗ある高潔なる

人格者を

網羅して居り、朝鮮在住者から新に部長に就任した人も、國民力協共に申分なき人士である。これが一體の熱意と協調融合の力を以て動くとき皇國精神を基調とし道義朝鮮確立への總督の統理理念は、軈て民衆自身の生活理念となつて具現化し來るべきことは疑念なき所である。殊に總督は各種會合の指導者に對し國民教育、訓練を徹底せしめんとする大抱負を抱いてゐるから、其方面にも大なる活動の天地が開かれてゆくであらう。

昨年の旱水害は食糧問題に大なる暗影を投じ、日本の穀倉たる朝鮮が極度の消費規正をしてもなほ自給自足し得ざる現狀は餘りに殘酷なる

天の試煉

であつた。これが平時であるならば米穀地方から外米の輸入も出來よう、滿洲から雜穀の補給も受け得られるが皇國の運命を賭して戰つてゐる戰時下に於ては、一粒の米穀と雖も作戰目的に使用されねばならぬから、悠々と外米などを喰んでゐる餘裕はない。どうしても有合せの物で食ひ繋いでゆくより仕方はない。けれども腹が減つて出來ないのは戰ひばかりではない。否銃後も戰場であつてみれば産業戰士に飢じい思ひをさせては次の食糧の增産も戰用物資の增産も出來ない。これが總督として最大の惱みであり、幸ひ

十七米穀

年度は内地が豐作であつたから目下中央政府と頻りに折衝を續けてゐる模樣で某程度の補給は鮮外から受け得るであらう。然しそれも安心して今の中に鱈腹喰つて置いてもよいといふことにはならぬ。最小限の耐乏を以て繫いでゆかなければ端境期になつて麥ならまだしも馬鈴薯や栗の粥もすゝれない樣にならぬとも限らぬ。官の措置にのみ依存せず國民各自が今日から充分の覺悟を要する。食糧問題は生産者方面にも困難な影響を與へてゐるが、これを乘り越え克服して總進軍せしめねばならぬ爲政者の苦心は充分に敬意を拂つて然るべきである。

吏道刷新

については六月二十六日の最初の道知事會議の席上に於ける總督訓示中次の如き趣旨のことが强調されてゐる。

（一）朝鮮の官公吏の地位は内地に比し著しく高く其の一言一動の民衆に及ぼす影響甚大なるに鑑み時に自省自戒を促したい

（二）官公吏は強權を濫用したり民衆の動向を無視して形式に拘泥して眞に上意を下達することが出來ない樣なことがあつてはならぬ

（三）官公吏は常に明鏡止水の如き心境に立つて公務を執行すべきもので、若し下級者の中不心得の者があるなら充分の匡正をして貰ひたい

（四）官廳及び官公吏は

常に縱横

の連絡を密にし偏狹なる割據的獨斷は絶對に排撃せねばならぬ

（五）下級者の言は常に溫容を以て聽きその中に採るべきものあれば攝取するに吝であつてはならぬ。之は民意についても同じである。

同月二十七日の司法官會議の席上でも同樣のことが訓示せられ、司直の府に職を奉ずる者は清廉公正身を以て垂範し若し官公吏にして職司を冒瀆し其の地位を惡用して貪婪醜汚の行爲があつたら毅然としてその非違を糺彈し綱紀の振肅を圖らねばならぬと訓へ十一月二十四日の

警察部長

會議の訓示は更に適切にして熾烈なるものであつた。

綱紀は警察の命脈である、綱紀なくして徒に强權のみを恃む警察官の存在は想像するだに慄然たらざるを得ない。最近警察官の公私の間に處する實情を考察するに、その多くは……高潔至純なるものあるも中には權勢に倚りて或は天下の公器たる警察權能を私的感情の報復に濫用し或は經濟警察の分野擴大に伴ひ人によりて敢て庫藏を附し、甚だしきは自ら私利を營み啻に警察の威信を失墜するのみならず遂には世道人心を荼毒するが如き者決して尠しとせざるは頗る遺憾である……半島警察の現實に對して周到なる省察を加へ濟修自ら守ると共に部下職員の指導監督を嚴にし、苟も非行ある者に對しては寸毫假借する所なく

斷乎たる

處斷を以て之に臨み徹底的に部内を肅正淨化せられんことを强力に要望する。

政界に於ける官吏の心構へについては田中政務總監が六月十九日の局長會議の席上明確な言葉を以て次の如く述べてゐる。

總督の統治に關する根本方針は既に、訓示等で明かである。總督輔佐の任にある我等は誤りを受け民衆から尸位素餐の譏りを受けたくない。又馬鹿殿樣になりたくない。なしたりする樣なことがあつてはならぬ。曾て某地に國旗掲揚を好む長官があつたが

その長官

が巡視に來ると知つた某地では一夜作りの國旗掲揚台を作り長官を喜ばせたといふ實例を知つてゐる。自分は嫌ひだが長官が好きだからやるといふ樣な精神は唾棄すべきだ。

賀正

大東亞戰爭第二年目の輝しき戰果に明けたる昭和十七年の株式界は活況裡に終始し茲に共榮圈建設の希望に燃ゆる新なる年を迎へ更に一段の躍進を期し店員一同新たる決意を以て各位の御期待に副ひ申度一層御引立の程願上候

京城府明治町二 秋田證券 電話本局代表(2)五一五五

文化

半島の史向 (5)

新しい朝鮮史への一試論

松田壽男

李朝の史臣は、事實を直書する特權をもち、彼らのものした草稿は、天子といへども見ることを得なかつたといはれてゐる。天のみが知つて人君は知ることを得なかつた記録が作成され、帝王を批難し彈劾するために史が録されるとは、何といふことであるか。このやうな國に、國家理念の確立や民心の歸一が、どうして求められようか。この意味においても儒敎、佛敎、キリスト敎など、いづれも外國に傳へられる場合には、却つて密敎的な疑念を呈することがあり、一種の誤解ともなり得るのである。歷史を回顧すれば、そのやうな例は決して少くはない。これを優秀な文化の傳達とのみ解釋してゐた嘗ての我々は、楯の半面を忘れてゐたといふ非難を甘んじて受けなければなるまい。

朝鮮半島は、濶漠地帶の特性として、とかく自卑的な立場を免れ難な運命にあつたとはいへ、さうした運命は、心のもち方によつて却つて好轉し得た筈である。しかしながら往古の半島においては、擯斥されてゐた。從つて、通商の關係が繋がるその有利な立場は、半島の上下をあげて迎合的、依存的、無批判的な雰圍氣を作らしめ、外來宗敎を喜んで取入れたのみならず、心の底までそれに醉つたのである。その結果は、當然、歷史の潮流の上に各種各樣の汚物を浮べたばかりでなく、半島の敎心ともに腐蝕と化し去つたのである。さきに紹介した『小華外史』といふ書物は、この意味における記念塔にほかならない。皇國本土においても、同樣な傾向がみなぎりつゝあつた德川幕府の幕政下にあつて、吉田松陰が『若し乃ち漢籍を讀みて漢士を貴みて我國を遺れ、漢士の先王を尊びて我國の神聖を蔑ろにするは、是れ學不究理の弊なり』(武教全書講錄より)と戒めた一語を深く肝に銘じなければならない。

不連續線

國防獻金

最近、諸方面に對する金品の饗與に對へ『本來お返し致すべき處、時局柄國防獻金致し候間御了解下されたし』といふやうな挨拶の手紙を受取ることが珍しくない。誰も、返して貰ふつもりで贈つたのではない筈だが、結局、その獻金の額と、當人の誠實さによるのではないだらうか。時局柄に名を藉り、國防獻金の美名に隱れて、實は、それ程のことをしてゐない者があるとすれば、これ程大きい時局への冒瀆はないと思ふ。

朗か漫畫展

◇丁子屋で開催 戰爭二年目の春に贈る朝鮮漫畫人協會恒例の漫畫展が九日(土)から一週間京城丁子屋畫廊で開かれる、題して『朗か鏃』出陳作品は約七十點でおなじみの漫畫人が、戰はんかなの氣を、皮肉と諧謔で銃後の肚をゆすぶらうといふのである

特に今回はいはゆる漫畫のほかに俳畫等もあつて、協會の眞面目を示さうと意氣ごんでゐる

〃希望音樂會〃

久々で職業婦人招待試寫

ウファの新作劇映畫『希望音樂會』が近く京城封切されるが上映館京城寶塚劇場では一般公開に先立ち、職場に働く女性のため、十五日(金)午後九時から慰安招待試寫會を催す

希望者は往復葉書に住所氏名を明記して黄金町三丁目同劇場宣傳部宛に申込めばよいが申込資格者は職業婦人に限り先着五百名だけとなつてゐる

映畫ニユース

☆…日映文社の機構擴大 日本映畫社朝鮮支社では新年度から社内の機構を擴大、今後は各劇映畫製作會社同樣に文化映畫啓蒙宣傳映畫の鮮内積極的普及に乘出す一方、昨年來同社が企畫してゐる半島主題の各種映畫製作促進とその事務の圓滑化に備へることになつた

文化だより

◇水詰一月例會 九日(土)午後六時から遞信事業會館四階集會室で開催、『二月雜詠』當日持參のこと

◇多磨短歌會新年歌會 十日(日)午後一時から京城本町二ノ七六古城方京城支部で開催、詠草一首當日持參のこと

京日歌壇 七井實選

光州 鄭正美

探照の篝をとどめて友と出づ小春日和のあたたかき庭

枯枝の影あざやかにうつりたる芝生にありぬものも思はず

豐泉 砂人

過ぎし日の思ひこめたる花おし葉古き書より出でしわびしさ

ひとり居てわが爪見つめ惜しき果煙草の煙ふきかけて見る

【雜詠】一月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚三首限り▲京城日報學藝部『京日歌壇』あて▲住所氏名明記のこと

隨想録

鮮内に國立師範三校が新設されるのは、義務敎育制實施に備へるものとして當然乍ら、結構な措置である▲明治廿三年十月、畏くも明治天皇におかせられては敎育に關する勅語を賜ひ『我カ臣民克ク忠ニ克ク孝ニ、億兆心ヲ一ニシテ、世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ國體ノ精華ニシテ、敎育ノ淵源亦實ニ此ニ存ス』と仰せられた▲敎育の事に從ふもの、常に勅語に示された聖旨を奉體し、正しく强き國民を育てる決意に起たねばならぬ。從つて、國民學校の先生になることは決して一つの職業を選ぶことであつてはならないのだ▲後には亭々と聳ゆるに至る松と雖も、稚い時には自由にこれを曲げることが出來る。卽ち國民學校時代になら、人間の性情を如何やうにでも矯め得るのだから、先生の使命たるや誠に重且つ大である▲では實際は何うかといふに、國民學校の先生は天職を樂しみ、完璧を愛し乍ら、しかも決して滿足をして居ない。然るに、等のうち覇氣ある者は勉强して中等學校に去らんとするし、然らざる者は往々にして機械化して了ひがちだ▲いゝ先生が完璧を厭ひ、と思ひつゝも上級學校の方へ去りたがる心理の奧に何があるか、新師範開設を機會に當局も父兄も充分に檢討して見る必要がある。〃國民學校敎師は尊い天職である〃と觀念の上では知つてゐて何故去るか、淺りたがるかは、敢て筆ではない▲師範學校を專門學校にすることになつてゐるが、思ひ切つてこれを大學にまで押し上げ、充分なる待遇を施し、小學敎師をも中等敎師をも羨望せぬまでに引きあげたら、問題は解消すると敢ふ。その意識を斷んではならない。

戰時下食糧の確保

朝鮮農地開發營團發足

朝鮮農業が、大東亞戰下に擔ふ飛躍的な食糧增産をその農業の近代化に見出し喫すべく强力な國家資本の參加、遂行を期する朝鮮農地開發營團は十一日第二回創立委員會、並に出資者總會を開催、理事長一名、副理事長一名、理事三名幹事二名の各役員任命を行ひ、十二日創立委員長から事務引つぎをなし、十三日登記完了、ここに創立を終つて新發足をなすことになつた

すでに政府出資額年度分百萬圓、民間出資第一回持込百七十五萬圓はそれぞれ拂込濟みとなり資本金一千萬圓拂込濟み二百七十五萬圓をもつて事業を開始する、同營團の融用資金はさらに拂込の五倍すなはち八百七十五萬圓を限度とする營團債發行能力と事業に對する國庫補助金が約一千萬圓を見込まれるから差當つて二千百五十萬圓までは可能となるわけである

京都大内銀行

安田、丹和に讓渡

【京都電話】京都大内銀行(資本金百萬圓 内拂込み二十五萬圓)の營業を安田銀行に、また七條、山石二支店を丹和銀行に讓渡することとなり當事者間に假契約に調印、主務省に内認可を申請したが三月十三日實施の豫定である

滿拓倍額增資

大東亞省經費計上

【東京電話】大東亞省では滿洲開拓第二期五ケ年計畫の目標達成のため滿洲拓殖公社の資本金を倍額增資することとなりこれに要する經費(四分の一拂込)を十八年度豫算に計上したすなはち滿拓は同開拓民經費を社債發行の方法で調達して來たが、資本金は十倍を限度とする社債六億五千萬圓では十億圓以上と見積られる第二期五ケ年計畫實施に要する經費を支辨することが困難なので今回の增資となつたものである

羅紗切賣商組

名稱を變更

毛織物の元卸機關たる朝鮮羅紗切賣商業組合は今回定款を變更して朝鮮服地卸商組合と改稱することになり、このほど認可手續きを完了した

日本砂糖配給會社

機構を一貫的に改變

【東京電話】日本砂糖配給會社では砂糖配給機構の簡素化をはかるためさきに全國五地區の小賣商組合の統合に對應しその機構ならびに事業方法を改變することになり來る十二日の臨時總會に伴ふ定款變更の件を附議することになつたすなはち同社資本金二百萬圓(四分の一拂込)を四百萬圓(全額拂込)に增資し全製糖會社代理店をして委託販賣せしめまた砂糖配給方法を販賣制に改めこれにより配給方法を砂糖配給會社より日本砂糖元賣商へと一貫的にすることになつた、なほ同社では右に伴ひ社名を日本砂糖統制會社と改稱するはず

必要であらうが困つたものである

京城物價指數

六品目が騰貴

【京城電話】調査=昨年十二月中における京城の物價指數は調査品目八十六種中前月に比し騰貴せるものは濁酒、馬鈴薯、本絹茶、紗綾に法網、セメント、板ガラスの六種であるその他は何れも保合、總平均指數は二三一、九五%と前月に比し一、三六%、前年同期比八、四四%、支那事變勃發前月に比し八一、五五%とそれぞれ騰貴一方小賣物價は調査品目八十五種中騰貴は馬鈴薯、玉葱、濁酒、絹織系の五種で他は何れも保合總平均指數は二三三、一九%と前月比〇、三二%、前年同期比五、一一%とそれぞれ騰貴を示した

甘藷、馬鈴薯增産

愈よ具體的計畫成る

【東京電話】農林省では昭和十七年度は甘藷十六億七千萬貫、馬鈴薯七億六千萬貫の增産目標を樹立、また現在農林省内原訓練所における食糧增産報國推進隊運動においても甘藷の增産指導を實施するなど甘藷、馬鈴薯の增産に努力をかけて來たが、今年度はさらに米、麥、中心主義に、加ふるに甘藷、馬鈴薯をも中間に入れ農林省食糧增産技術中央本部が中心になつていよいよつぎのやうな具體的增産の決戰計畫に突入することになつた

一、農林省の食糧增産技術中央本部に甘藷、馬鈴薯緊急增産指導部を設置し、實務增産に關する指導の徹底をはかる、なほ指導部の部長には石井農政局長が就任、安藤廣太郎、石黒忠篤、同井成八、加藤完治、後藤文夫、酒井忠正、千石興太郎、岡部彰諸氏などの農政の權威が指導部顧問に就任する

二、農林省、帝農、農報共催で各府縣の甘藷增産に優秀な技能を有する經驗者約二名を中央に招集、增産技術の普及徹底に關する協議懇談會を開催するが、さしあたり來る十一日および十二日帝農で第一回懇談會を催す

三、地方道府縣にあつては道府縣食糧增産指導本部に甘藷、馬鈴薯の專門經驗者を參加せしめ、管内の增産經驗者を招集して懇談會を開催、增産に關する技術指導方針につき協議する、一方優秀な增産技術者の活用に重點を置き、それぞれ適當な地區を分擔させて實地指導を行はしめる

四、農林省で甘藷、馬鈴薯の增産督勵班を組織、各地に出張して實地指導に當らせる

五、帝農、農報および大政翼贊會でそれぞれ甘藷、馬鈴薯增産計畫の實現をはかるため種々の增産方策を計畫實施する

六、甘藷、馬鈴薯の利用加工に關し日本甘藷、馬鈴薯株式會社が中心になつて急速に適當な方策を研究樹立實施する

カーチン近く訪米

【リスボン七日發同盟】シドニー放送によれば濠洲首相カーチンは近くワシントン訪問の途につき、ルーズベルトその他米國政府當局と米濠兩國協力問題につき隔意なき意見を交換する豫定と傳へられる

飛躍的造船計畫へ

朝鮮造船組聯理事會

朝鮮造船組合聯合會理事會は八日午前十時から遞信事業會館に開催、

一、十七年度計畫造船の進捗狀況および年度内完成に要する措置如何

一、十八年度計畫造船用資材品種別内譯および入手時期如何

一、鮮産木材の搬出および伐採に對する實施要領如何

の三項目を當局への希望事項として決定ののち午後一時から遞信、總務、殖産、農林その他關係各局關係官臨席のもとに松崎遞信局勅任理事から右三項目を當局へ進言する說明を行ひ各關係官からこれに對する資料說明を行つて當局としては右民間側の希望を受入れ各局一丸となつて資材入手に積極的援助を與へることを約し、これが具體策として主務官廳たる遞信局において近く『十七年度ならびに十八年度計畫造船促進に關する實施要綱』ともいふべきものを樹立、造船資材入手に全力を擧げて邁進することゝし同五時第一日を終つた、なほ會議は十日まで續行される

半島蠶繭の增産を考慮さる

時局下の重要資源として愈よ重要性を加へつゝある蠶繭增産も食糧增産のための桑田擴張不許可方針によりその對策が注目されてゐるが特に本年は、昨年の旱害による桑木の枯損でその前途に重大暗影が投ぜられ總督府當局の對策が重視されてゐる、殊に桑苗は鮮内主要生産地たる三浪津、大邱、京城近郊のみでなく内地においてもその主産地が同樣被害を受けてゐるので今春の見通しもつかず漸く多少の供給を得るとしても從來一本三錢乃至五錢のものが一錢五錢といふ高値であり鮮民桑園不振合といふ狀態である、右につき小野蠶糸統制會社長は語る

桑の收穫のみの問題ならば肥培その他により反當收量を增すといふことが出來る、現に朝鮮の反當收量は六十貫で内地の百七十貫に比しては殆んど三分の一といふ狀態でありこれを五割增す位は努力のみで充分可能なことゝ確信するが桑木がないのには手の下しやうがない、恐らく桑苗のみでも一千五六百萬本は

石炭生産確保運動好調

【東京電話】政府は去る十月一日より石炭統制會その他關係團體を總動員して、來る三月末までこれを展開、石炭生産確保運動を展開するが、最近判明したところによると、十月より十二月までの三ケ月間の成績は極めて好調で生産の重點地域に指定された常磐、宇部、筑豐の三炭田では一〇〇%、その他の地區においても確保目標數量に殆ど接近もしくは突破したところも少くなく、この調子で推移すれば三月末迄には恐らく目標突破も困難ではないと期待されてゐる

決戰總構へ ①

籠城戰の生活へ

勤勞と貯蓄の增强

迫水久常

大東亞戰爭の決戰段階は刻々に近づきつゝある。緒戰における大戰果は、わが國の對決戰態勢を著るしく有利ならしめたのであるが、敵國米英の戰力の侮るべからざるものあるに鑑み綜合戰力の擴充を急がねばならない

大東亞戰爭の特徴の一は、自給自足といふことにあるが、これを戰略的表現でいへば『籠城戰』といふことになる、すなはち一定の占據地域内に有り合せる物資勞力を最大限度に活用して綜合戰力を高揚することが本旨である『籠城』はその地域が廣ければ廣いほど、また其國の人士の士氣が旺盛であり、活動が大きければ大きいほど容易である、緒戰の大戰果は、この『籠城地域』を著るしく擴大せしめた、その地域は廣く大陸と海洋とに跨り、その内には幾多有用の資源を藏してゐる、問題はこの資源を如何に開發し、活用するか、すなはち如何に能率よくこれら物理的に存在する資源を經濟的存在たらしむるかにある、畢竟するにわが國は地域的には『籠城態勢』を整へる十分な素地を作り上げたのである綜合戰力は人の問題であつて、この戰爭に勝ち拔くためには日本人が最も旺盛な戰爭意識を把握持し、社會の各部面において各それぞれの部署の擔當者が、各職域について最大限度の努力を傾倒し、また最大限度に智を働かす外はないのである

×

綜合戰力は物心兩面の戰力より成る、物的戰力の增强は生産の諸要なる擴充によつて達成すべく、心的戰力は國民の敎養および錬成によつていや上にもこれを高揚して行かねばならない、すなはち國家當面の要諦は直接戰爭を優勢裡に遂行するとともに、物心兩面において戰力を增强するとにある

さきに閣議を決定した昭和十八年度一般會計豫算も、この線に沿つて編成せられたのである、その結果は、總額九十九億九千五百萬圓となり、今後決定せらるべき臨時軍事費特別會計を合するときは昨年に比して相當の增額をみることになると思はれる、これを支那事變勃發前の昭和十一年頃の一般會計(その當時は臨時軍事費會計は存在しない)が廿二、三億圓であつたのに比して、まことに隔世の感があり、わが經濟國力の偉大なる發展についていまさらながら心强く感ぜざるを得ない

戰費の金額の膨脹は何を物語るか、それは一面においてはわが國の生産力擴充の結果、國民所得の總額が著るしく增加した一面、それによつて構成される國家資金の用途が、國家財政に集中されて來たことを示すものである、これを國民各個の側からいへば、勤勞の强化と貯蓄の增强との結果である

×

元來平時における國民經濟の活動は消費用物資の生産および消費がその中心であつたのであるが、戰時においてはこれが當然に戰時物資の生産および消費を中心とするものに置き換へられるのである、これを國民各個の側からいへば金の費ひ方も、平時的のものから戰時的のものに切り換へるといふことを意味する、戰時的の費ひ方とは何か、主として金を戰時物資の購買のために費ふことになる、また戰爭遂行に必要な人力の調達のために費ふことである、具體的にいへば、われく國民の銘々が、主として飛行機や、軍艦や、大砲などを買ふなどのことに金を費ふことであるが、それは實際上不可能なことであつて、結局資金を國家統制の下に集中して、國家が國民の銘々に代つてこれらの方面に金を費ふ樣にする外はない

この事を可能ならしめる方法は何か、租稅と貯蓄の增强である、租稅が資金を國家の下に集中するのに、最も端的な方法であることは、說明するまでもなく明かであるが、國民の銘々が自己の消費のために費ふ金を節して、貯蓄を增加することによつて、資金を國家統制の下に集中することは、これまた重要である。金額的には後者の方がむしろ大きい

×

その國家資金は生産の增强によつてのみ實現せられる、すなはちわが『籠城地域』たる大東亞の資源を最大限度に有機的に活用する方途を講ずると共に國民の各方面における勤勞が一層强化せられなければならない、勞働に從ふものは一層能率よく且つ長く働く樣にしなければならない、技術の研究に從事するものは一層よき研究をなさねばならない、事務を執るものはその能率をさらに擧げるやうに努めなければならない、かくして國家資金を積極的に增加すると共に、一面國民の銘々が平時的生活の部分を淸算して、戰時生活に徹して行かなければならない

平時的な生活の部分とは、何をいふかといふことについて、高田保馬博士が『見せる』ための生活といふことを論じてをられるのはわれくに反省の重要な手掛りを提供するものである『見せる』生活を淸算して、戰ふ生活、しかも籠城戰の生活に徹することが必要である、これを生活の切下げといふのは必ずしも當らない表現である、英米的な享樂的な生活は民族悠久の繁榮を保持し、八紘爲宇の大理想を顯現する上からいつて、決して高級なものといふことは出來ない、戰ふ生活、それはわが國本來の武士の生活である。戰ふ生活こそ、眞に最も高度の文化生活であると思ふ

決戰財政に飛躍する、國民生活はこれに伴つて飛躍的に高度化されて行かねばならない勤勞、節約貯蓄の徹底的强化はその具體的姿見である【筆者は大藏省總務局長】

半島水産業統合

强力會社を望まる

兒部氏語る

會議來東上中であつた日水朝鮮支店長兒部鶴松氏は八日朝歸任、内地における水産新體制の進展狀況と目下進行中の半島水産業の統合問題について左の如く語つた

水産統制令にもとづく新統合會社たる帝國水産統制株式會社は、政府の設立命令により去る十二月廿三日創立、本邦水産業の中央統制機關として新發足した、新設統制會社の事業目的は船舶設備の貸付、水産業用資材の配給、水産物の買入販賣、製氷、冷藏、冷凍事業の一括經營などで此の新統制會社創立により政府の企圖した本邦水産業の第一次企業整備を一應完了したわけであるとともに半島の水産新體制問題も最近漸く積極的な動きをみせつゝあるやうであるが、吾々の立場としてはこの際生産と集荷配給の二本建による强力な統制會社の設立が望ましい

各地大引一覽 (八日後場)

銘柄	東株 大引	短期 高値	短期 安値
大新	四三・八	四三・六	四三・八
鐘新	一七・二	一七・七	一七・五
鐘紡	—	一三三・五	一三三・一
東紡	一四一・五	一四一・九	一四一・五
日石	—	七六・二	七五・七
日立	八八・八	八九・二	八八・八
東新	八〇・一	八二・八	八〇・一
帝人新	六四・九	六六・四	六四・九
郵船	九〇・二	九〇・二	九〇・〇
商船	八二・五	八二・八	八二・五
三重工	九六・〇	九六・四	九五・八
神戸鋼	八八・二	八八・七	八八・二

大引 一〇・五九分

銘柄	東株 大引	短期 高値	短期 安値
東新	八〇・四	八二・四	八〇・四
郵船新	七六・〇	七六・八	七六・〇
三菱重	九五・八	九六・四	九四・八
鐘新	一七・二	一七・〇	一七・二
帝人新	六四・七	六五・四	六四・六
日立	八八・九	八九・五	八八・九
大新	四三・一	四三・九	四三・〇
鋼管	六九・四	六九・六	六九・五
日石	七五・五	七六・〇	七五・五

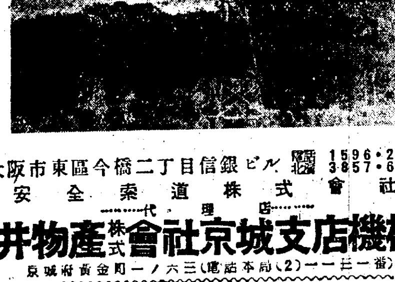
大引 二・二八分

强力リベール錠

化膿性疾患に

優秀なる殺菌力を有し内服後尿は淸澄し數日にて殺菌・止痛・消炎の治療効果を發揮す

特許安全架空索道



滿洲國特許 五件 帝國特許 三十二件 迅速見積

總延長 五千粁 既設索道 五百五十ケ所 型錄贈呈

大阪市東區今橋二丁目信銀ビル 電話北濱 1596・2167 3857・6916

安全索道株式會社

代理店 三井物產株式會社京城支店機械課

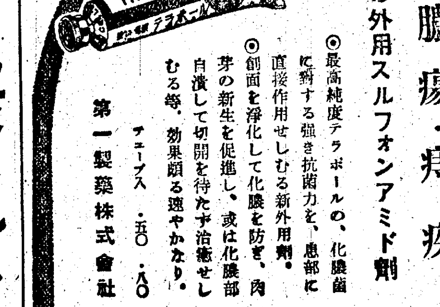
京城府黄金町一ノ一六三(電話本局(2)一一三一番)

安全索道株式會社朝鮮出張所 三井物產京城支店機械課内

索道の計畫・設計・見積・實地踏査等の御相談に應ず

◆頭痛に ネオセドノン◆

第一 テラポール軟膏



創傷・面皰・膿皮疹 火傷・膿瘍・痔疾

「第一」の外用スルフォンアミド劑

◎最高純度テラポールの、化膿菌に對する强き抗菌力を、患部に直接作用せしむる新外用劑。

◎創面を淨化して化膿を防ぎ、或は化膿部肉芽の新生を促進し、切開を待たず治癒せしむる等、效果頗る速やかなり。

チューブス ・五〇 ・八〇

第一製藥株式會社 A-18

火にあたるより陽にあたれ!

冬こそ戶外へ 健康へ

外傷 凍傷 肌あれに 役立つ メンソレータムを 常備致しませう!

輝く東亞の家庭藥

特効 肌あれ ひゞ あかぎれ しもやけ 火傷 切傷 擦傷 ...

メンソレータム 1-33B

商業登記公告

[illegible]

半島人に職場を
總督の大愛に産業人の感激

大東亞戰爭下半島統理の重責を擔ふわれ等の小磯總督が着任以來すでに半歳、その間總督がいはゆる道義朝鮮確立の前提として半島二千四百萬同胞の眞の皇民化に日夜心魂を傾けつゝあることは既に周く知られる通りであるが或る意味では秋霜烈日の如き嚴しい鍛錬の鞭を必要とする皇民化運動強化の反面、總督がまた半島同胞に對し慈父の如き態度と温情とをもつて接し『一視同仁』の聖旨の御趣旨を垂範躬行、文字通り『内鮮一體』の實をあげんと最も熱心に努力しつゝあることは、どうかすると比較的一般には知られてゐない憾みがないではなかつた、然るに端なくも去る六日夜總督官邸で催された在城金融業者招待晩餐會の席上

小磯 總督は列席の田中殖銀總裁、林殖銀頭取、松本金融組合長等々、半島財界のお歴々三十餘氏を前に挨拶を述べ部下の修養鍛成の徹底強化、戰力の決勝的増强の一翼として生業資金調達の強化を要請したのち、特に言葉を改めて今後義務教育制の實施、青年の特別錬成などにつれて皇民化せる半島人がますます増加して行くが、其際折角教育を受けて皇民化しても一定の職を與へ働かせてやらねば何にもならぬし、また半島青年にも氣の毒で同情に堪へぬ、今後極力半島人を行員として、また社員として採用してやることについて一層の御配慮を願ひたいものと思ふ

との意味を強調して列席者一同に深い感銘を與へ、今更の如く半島同胞の上に深い心遣ひを寄せる總督『小磯さん』の慈父のやうな優しい反面がクッキリと浮彫りされたのであつた、總督のこの意味深い言葉は有力な財界人たちに大きな

反響 を捲き起し、當夜の和やかな歡談裡にも『半島人に就職の機會を出來るだけ與へよ』との言葉が屢々繰返された程であるが、出席者の一人殖銀頭取林繁藏氏は右につき八日左の如く語つた

『私の方の殖銀では從來も半島人の行員が澤山居ますが、先日總督から改めてその意味のお話を聞くに及び私共は勿論心から賛意を表した次第です、今までどちらかと云へば相當教育ある半島人も責任感の點で内地人に比しては遙かに及ばぬといふ非難が無きにしも非ずで、そのため内地では勿論、鮮内でも内地人の銀行、事業會社では餘り喜んで採用せぬ傾きが確かにありました、事實私などの經驗でも支店長程度までゆくと、どうもその先が伸びない、いはばそれまで順調に皇民化の道を進んできたのが俄かにパッタリ止まるといふ餘り芳しくない結果をみせてきてゐます、銀行の傭人などが仕事するのを見ても仕事をやる

熱意 と責任感の點で永續きがしない、何か品物を取扱はせても、一寸惡くなつた樣な場合、それを修理して使ふとか丁寧にやるとかいふ氣持に確かに缺けてゐます、併し兎に角色々の缺點はあつても、總督が言はれる樣な温い氣持で抱擁し親切に導いてやれば内地人同樣にやれぬことはないと私は確信してゐます、その意味で殖銀でも私が來てから行内の廊下の拭き掃除の樣な細い事にまで氣を配り物事を徹底的にしかも丁寧にやる樣、實際の仕事を通じて皇民化に役立つやう指導してゐる積りですが、先日の總督のお話を伺つてから愈々意を強うしてこの一月からは會社の傭人全部を毎月一回朝鮮神宮に參拜させ、神域の清掃奉仕させ皇民錬成の一助としたい考へてゐますが、行員についても何等かの錬成方法を考へて兎に角今後も戰時下で人手不足の折柄、今後も出來るだけ

半島 人を採用する方針ですが使はれる半島人の側でも銀行會社などに十分歡迎されるやうに些細な行動の末に至るまで本當に氣持の上からも皇民化するやう努力し且つ反省することが必要だし、内地人の方でも極力温情と思ひ遣りをもつて、皇民化への努力を指導協力してやることが必要だと痛感してゐます、どちらかといへば一見嚴格な感じのする小磯さんが難しい半島施政の上にあれほど細い心遣ひをされてゐるのには心から頭が下りました』

國民よ戰鬪配置につけ
堂本本府情報課長放送要旨

米英何ぞ、必勝だ
用意はよいか生産陣

大御稜威のもと、國家總力として世界歴史に輝く大東亞戰爭勃發第三年目の新春を迎へ總督府堂本情報課長は、大詔奉戴日八日午後七時卅分から京城中央放送局のマイクを通じ"決戰第二年の認識と實踐"と題し大東亞戰爭の性格、必勝の信念強化、生産力の飛躍的増强等勝ち拔く半島銃後の心構へと覺悟を促す次のやうな烈々たる放送講演を公開に行つた【寫眞＝堂本課長】

輝く戰捷第二年、昭和十八年の新春を迎へて感激倍新なるに、本日茲に本年最初の大詔奉戴日を迎へて、更に決意を新にし、決戰第二年を戰ひ拔き頑張り拔かんことを期するものである、この意味に於て私は現時局に對する若干の所見を開陳し時局認識の強化決戰意識の昂揚、生産戰力の飛躍増加に資し度いと思ふ

大東亞戰爭第二年たる本年は實に容易ならぬ年である、ほんとに決戰に次ぐに決戰を以てする年である、猶敵米英は或は支那大陸に多數の飛行機を送り日本本土空襲の機をねらひ、或はアリユーシヤン方面より

出撃 し來り、或は南太平洋ソロモン方面に於て執拗且つ大規模なる反撃を試しつゝあり既に我が陸海軍と壯烈且凄絶なる決戰を續けつゝある、更に本年に於いては陸に、海に、空に大小幾多の決戰が連續せられんとする情勢にあり、眞に文字通り喰ふか喰はれるかの大決戰が行はれるものと思はる、實に戰の結は此の一年に在りと思はれる位である

畏くも 天皇陛下に於かせられましては、客臘伊勢皇大神宮に御親拜あらせられ曠古の大戰果を御奉告あらせられると共に戰捷を御祈念遊ばされたやう洩れ承り畏に決戰感激に堪へない、かゝる重大なる年に於て私は彼の愛國百人一首にも選定せられた有名な高靈歌の

今日よりは顧みなくて大君の醜の御楯と出でたつ我れは

の歌の氣持をひしくと感ずる、この困難なる決戰第二年を勝ち拔くことこそ、私共昭和の御民の無上の光榮ある臣務と謂ふべきであらう、私は今心からなる感激と無上の光榮感にあふれてゐるが、然しそれのみで戰勝が終るわけではない、唯肝要なことは如何にして此の感激と光榮を現實に具現し戰ひ拔くかといふのである

私は此の意味で大東亞戰爭第二年の認識と實踐として次の三項目を提唱するものである、即ち

其の第一は 大東亞戰爭の性格につき再認識せよといふこと

其の第二は 敵に對する敵愾心をもつと〳〵燃え上らせ必勝の信念を更に強化せよ

其の第三は 生産戰力の急速増强と日常生活の戰力化を徹底せよといふ事である

まづ第一に大東亞戰爭の性格について正しい認識をもつことは極めて必要である、申す迄もなくこの戰は、道義と

平和 を樹立せんとする聖戰であり義戰であるが、敵米英は富強を誇り驕り、しかも不屈のアングロサクソン民族であるので容易に屈服するとは思はれない、茲に於て大東亞戰は道義の戰であり、世界觀の戰であり一大思想戰であり、大東亞建設戰であり、一大消耗戰であり、長期持久戰でもあり、戰爭のあらゆる樣相を備へてゐる

このやうな性格を有することは國家總力戰より明かであつたが、特に注意すべきは戰爭は國家に附くものであるとする警策なる戰略的な考へ方と、所謂長期戰の樣相にとらはれ緊張を缺ぐが如き傾向である、今次の戰ひが持久性を有するとは事實であるが、一つ一つが激烈極まる、而も一つ一つを勝ち拔かねばならぬ決戰の連續である、なまやさしい戰ひではない瞬時の休みもない戰ひである、決戰第二年の認識として第二に必要なることは敵愾心の昂揚と必勝の信念の強化である、我が敵に對する敵愾心が充分燃え上つてゐるとはいはれない狀況にあるのは一體どうしたことであらうか、我我の敵は多年東洋人の

血 を吸つて來た殘虐非道の米英ではないか、而かも皇國日本の發展を抑へて來た國ではないか、我國はやむにやまれずして戰ひ起したのではないか、米國は『眞珠灣を忘れるな』を標語として熾烈なる對日敵愾心をあふり立てゝゐる、私共はこの暴戾非道の徹敵に對して徹底的に敵愾心を燃すため燃え上る敵愾心を起さう、次に必勝の信念は戰線銃後を問はず、戰勝の基本的要件である

この點において嗾くるところはないか、米英の一部少數の者であらうが、米英の反擊反攻およびその物資力戰時生産力を過大に評價し一寸一幾して戰局の前途に危懼の念を抱き或は又悲觀的、消極的、洸消的な考へ方になるものなしとせぬやうであるが、之亦絶對に慎むべく最も忌むべき以ての外の考へ方である、かゝる考へ方は逆に反戰厭戰に陷り結果に於て敵の謀略にかゝりたると同じく、又現に活動しつゝある敵の謀略にかゝる虞がある

決戰第二年の實踐は、生産戰力の急速増强と日常生活の徹底的戰力化である、第一線の戰爭に事かかぬやう軍艦、飛行機を造り武器彈藥、糧食をどし〳〵造り

補給 せねばならぬ、又船舶をどし〳〵造り、鐵工業による増産をうんと圖らねばならぬ、食糧の増産をはかれ、而かも何れも國家火急の間に合はねば間に合はぬのである、今回の戰ひは一大消耗戰であり、敵に對するのは實にこの生産戰力の戰ひである、私共は戰に、戰鬪や敵愾心のみではあてぬ、これを裏付する生産戰力こそ絶對に必要である

小磯總督は常にこのことを強調せられてゐるが特に御用始の日に施政の三大眼目の一つとして生産戰力の決勝的増强を掲げられたことは御承知の通りである、一切の物や施設のみでなく國民の一人一人を戰力化する事こそ最後にして最大の要請である、國民全員戰鬪配置につけ、正に今年は其の年である、生活の徹底的切り下げ、生活の徹底せる戰爭化が必要である、我々の生活することにより戰力を增す程度に至らねばならぬ、皆勞、増産も貯蓄も、節約も皆生活の戰力化の手段である

私共の生活を戰力化することにより一切の不自由も不便も忍べる譯である、味方の

苦し い時は敵もそれ以上苦しい、私共は總意國内決戰に於て戰ひ拔き勝ち拔かねばならぬ

錬成する皇國農兵
技術者訓練所道場の新増設
新豫算に盛る農村再編成

戰時下食糧の絶對確保を目ざしてある當局では小磯總督の意を體して農民の資質向上に重點を置くことゝなり農村錬成費七十一萬圓を計上、十八年度早々から農民訓練と農村技術者の大量錬成を行ふことになつた、現在鮮内各道には十九ヶ所の農民道場があり十七年度中に七百五十四名の農村中堅人物を收容、起居から就床まで皇國農兵としての朝鮮錬成はもとより從來の朝鮮道場法の短を捨て先進内地道場法の長を採り入れた朝鮮農村再建設の諸技術を指導して來たが新年度からはその收容人員を倍增一千五百名を錬成しようとする、この農民錬成に併行して農村技術者訓練所を十六萬円を投じて各道一ヶ所づつ新設する、技術者訓練所は當分間各地農事試験場に併置、初年度は邑面或は農業技術職員を一箇所五十名づつ位收容主として農村技術の再訓練を行ふが、將來は農村中堅人物に農村技術を教育するやう擴充強化してゆくもの、ともすれば天災に左右される朝鮮農村に確固不拔の農民魂と新營農技術を注入して食糧絶對確保を目指すほか共榮圏農村の指導者として恥しからぬ皇國農兵を錬成するわけである

兵の母は強し 【二】
夏山志願兵の生家訪問

"私の子ではない"
志願の日に送る激勵の言葉

志願兵制度から徴兵へ……大飛躍した半島青年の道、揚げゆく皇民の新しき魂をこゝに見出した感激の歳も明けた、今年こそはわれらの榮かがやくされるの年、御稜威の下鋒を執つて起つ光榮の年昭和十九年、輝かな徴兵の年を迎へるに先立ち、既にけふ、その感激を兵として國に捧げた半島の母もある、

その一人、京城鍾路町卅一番地夏山茂氏夫人淑子さん(光郎君の母)を訪ねて"半島、兵の母"の辭を訊くこととしよう

……◇……

主人夏山氏の熱心に全家族擧げて國語生活を營む"譽れの家"の主婦淑子夫人は、もはや初老の齡を迎へてなほ青年の母らしい若々しい熱意を姿に見せて兵となつた長男光郎君をかう語るのである

あれは親孝行な子です、主人から、あの子を兵に出す決意を聞かされたとき、さすがに私も驚きましたが主人の動かし得ない心を知つたとき、主婦としてどう態度をとつたものか一瞬は途方にくれました

無理もない、子を私有視する舊習の中に生きて來た夫人が、宿命に驚つたのだ、しかし、利發な夫人には一寸で決意がついたのだ、今日まで、口先だけの皇民化運動家の婦人達の前上で何回となく述べ夫人は一寸で決意がついた、この覺悟を述べた

『光郎、けふからお前は私の子ではない、畏くも 天皇陛下の赤子となつたのです、お前に母があると思つてはいけない、また必ず都縣を懸せ、そのために命を惜しんではなりません』

夫人は志願兵を送る激勵の辭はこれであつた、この覺悟は母を知り——

……◇……

親孝行な光郎君は出發の日、最後に贈つた餞給を添へて母の許へ手紙を書いたのだ

『光郎が軍曹に……軍曹つて偉い位ですつてね』

さすがによき子を生んだ母の誤りは改めない、偉くなつた自分の子のために遙つて來た幸せをつと胸に抱へたばかりだつた

國語生活を營む"譽れの家"の主婦淑子夫人は、もはや初老の齡を迎へてなほ青年の母らしい熱意へを姿に見せて兵となつた長男光郎君をかう語るのである

た、然し自分の身に、心に皇民試錬の日が來るとは誰が豫想したことであらうか

『あのときくらゐ自らを恥ぢたことはございません』

と夫人はつゝまず述懷する、かくて夫婦揃の譽はしき國家奉公の中に、昭和十三年、一子光郎君は一家の名譽を擔つて陸軍兵志願者として勇躍入所した光郎君は優秀な成績で全科を修了すると共に直ちに○○部隊へ入營、○○方面の重要部隊に配屬された、一年、二年在營期間が輝くと共に進級出動といふ栄譽のある兵光郎君は早くも昇進して軍曹へ……

"お母さん、僕は軍曹になりました、軍曹は兵の長です"

……◇……

またある日こんなこともあつた、大東亞戰爭も近まつた昭和十六年の秋、夫人の家の前を演習途中の兵士の一隊が通過した、夫人は急いで外へ飛び出した、倅と同じ服を着た兵隊さんが通る……

『いや、あれはみんな私の子だ』

夫人は走つた

『今夜の御馳走は私に作らせて下さい』

と部隊の將校に飛び出したのだ、その夜、夫人宅の附近に夜營した兵士はみな樂しかつた、夫人もまた樂しかつたのである、精神病した御馳走に兵は舌鼓をうつた

『をばさんありがたう』

兵たちが口々に述べる言葉へ、半島の母はたゞ謝する目を向けただけだつた

やがて光郎君の輝しい除隊の日は來た、凛々しく軍曹服に身を固めた我が子を迎へた母は、光郎君の顔を見るや

『こんどは曹長にお成りよ』

と嚴しく肩の星を見たのだ『再びお召しのあるまでは強く子供をおかりします』と軍國の母はひそかに誓つたのだ、除隊するや、さすがに光郎君は遊んではゐなかつた、その翌日から總督府に職を奉じて新め身となつた『遊ぶことが一番いけない、働くのだ』と職務の社會に一矢を放つて光郎君の職く決意はたちまち母の共感を呼んだ

『光郎、さうです、前線にあるつもりで働くのですよ』

かくてこのよき母に育まれた光郎君の現職である生活は再び始まつた

『分を盡せ、それがために死を選ぶことは兵の名譽だ、あなたが戰死してもこの母は泣きませぬ』

と

國に大君へ捧げた一子だ『光郎を失つてもまだ後には三人の男子がある、これをみんな捧げても母は決して泣かないのです』決意に燃ゆる半島の母夏山淑子さんは、けふも朗かに倅の凛々しの日を待つてゐる

【寫眞＝語る夏山志願兵の母堂淑子さん】

陣頭指揮 【7】
朝信社長 朴興植氏

陣頭指揮といふことについては私も常に深く考へてゐる、現在の大東亞戰爭においても米英の指揮官は後方で戰鬪にあたつてゐるのに對し日本の指揮官はいつも最前線で指揮を執つてゐる、これが勝利の分岐點である、東條首相は自ら陣頭に立つてあらゆる指揮をされる、わが朝鮮においては小磯總督が陣頭に出馬される、ヒトラー、ムツソリーニはあらゆる場合に陣頭に立つてゐる、部下の士氣を鼓舞して能率を高めるためにはこのやうに率先垂範する陣頭指揮が最も肝要である

喰ふか喰はれるかの決戰下において一億國民が一心一體となつて戰力増强、この

先づ自ら働け
盲判捺しは駄目

戰ひを勝ち拔かうと決心を持つことについては、一つの國體にしろ或は會社にしろ、責任ある指揮者が陣頭に立たなければならない譯で、さうでなければ烏合の衆となつて支離滅裂の狀態となろう

指揮者たるもの自ら範を垂れ自ら働かなければならない、會社の重役の多くは盲判を捺さへして居ればいゝと考へてゐるが、私としては誰よりも早く出社して事務を執り誰よりも遲くまで殘り、自分の社の事は誰よりも熟知してゐる積りである、萬事最前線に立つて指揮を執る積りだし今後も重大時局を勝ち拔く信念を以て仕事をやる

重役、部長は現場の主任にもこの點をよく諒として上役自ら實踐して下の者への指導を行ひ皇國に酬ひ奉るべく赤心の限りを盡したい所存である【寫眞＝朴興植氏】

神宮スケート大會場 平壤にて大山特派員撮影

氷上大會
銀盤に躍る若き力
都市對抗に氣を吐く平北江界

【平壤にて大山特派員發】八日平壤大同江の銀盤上に開催した第十八回朝鮮神宮奉贊大會冬季大會氷上競技は嚴寒式に次いで競技が開始され、體力增强を目指す勇壯活潑な滑翔が遂しく展開げられるうちにも平壤山手國民學校兒童の氷上薙刀スケート大會は日本女性の雄々な意氣を誇り平壤西門高女生の衛動體操、或は平壤第一中生が銀盤上に凛烈たる意氣を衝いて公開した野試合等、いづれも國民訓練、興亞敢鬪する大會を一層力強く飾つた、銃後を顫かせかくて大會第一日の競技は嚴寒を極め大會の華都市對抗ではあと一萬五千米の耐久競走一種目を殘すのみで平北江界が第一日最高總得點卅三點三を贏ち得て優勝はほゞ確定的となつた

◇都市對抗第一日總得點 1江界三三點三、2平壤三〇點、3京城二八點三、4新義州一一點三、5咸興一

◇氷球第一回戰

旭醫專5—5(延長戰)城大豫科

平壤氷球團13—1普友倶樂部

▲都市對抗五百米(區分走路) 1、吳本家康(京城)二分四三秒三 2、大倉河吉(江界)二分四五秒七 3朴雲鵬(平壤)二分四六秒七 4、渡邊鐵石(江界)九 5、李鍾國(京城)(得點)京城九、江界八、平壤四、咸興一

▲都市對抗五千米(共通走路) 1大倉河吉(江界)九分四六秒四 2吳本家康(京城)九分四六秒五 3、渡邊鐵石(江界)九分四六秒五 4、朴雲鵬(平壤)九分七秒四 5、秋田成勳(平壤)(得點)江界一一、平壤六、京城五、平壤四

▲都市對抗二千米繼走 1、平壤(朴、柳、平山、吳)三分二五秒三 2、京城三分二八秒一 3、江界三分三一秒九 4、新義州(失格)(得點)平壤七、京城五、江界四

▲學童男子五百米 1、吉山學基(新義州一東)一分一秒五 2、安田貴(平壤碧母)一分三秒五 3、青木信正(平壤光成)

高等科 1、金城武男(新義州二東)一分四秒五 2、松本智雄(同)一分四秒七 3安德秀雄(平壤鍾路)

奉戴日の赤誠
大詔奉戴日の八日龍山署に寄せられた獻金の花束り ▲千圓元町一ノ八九山内久次郎氏 ▲百圓元町三ノ二八二丸山夏枝さん ▲十圓孔德町龍山長老教會 ▲三圓五十錢元町三ノ五一豐田英一氏

長嶋昌子夫人 (毎日新報經理部長長嶋錫署氏夫人)八日午前九時十二分京城三坂通一四三の自宅で逝去、告別式は九日午後一時若草町西本願寺で執行

特謡

☆……靴もいよいよ國策の線に沿つて國民靴型(假稱)へ——

☆……大阪市東區小橋東之町四〇大日本塑物靴工業組合事務所ではさきに大政翼贊會贊助のもとに國民靴型制定委員會を設け

☆……歐米の模倣型を脱した簡素で、しかも集散美のある日本型規格を制定、全國府縣組合支部に通牒して同一步調で二月一日より實施することになつた

☆……この新國民靴型は一號型和二寸、紳士向二號型前八分五厘三寸、婦人紳士向三號型二分三厘の三型に分れ、さらに娘、少年型は五號丸刈兵隊型である

☆……たゞし一號型以上の靴型を新規製造する者は『消耗品を全部御持參のこと』とある(大阪電話)

藥用 ナリス バニシングクリーム 會瑞化學研究所

私のソバカス取った話!

主婦 夏川茶舗

朝鮮火災 京城府太平通 火災保險 運送保險 建物 家財 商品

第拾貳期決算公告 親和土地建物株式會社

合成工作所 京城府長橋町一四九

馬車各種 製作

國策代用車

淡化粧下に 資生堂 バニシングクリーム

月やく とこうりお困りの方や御心配の人 中尾本家

醫學博士 鮫島義雄 鮫島産婦人科 京城本町三ノ一八

株金拂込及株式處分公告 株式會社朝鮮製鋼所

新皇軍武運長久 一月中旬 合服予約註文ニ應ジマス 短寸法裁斷最高技術 タカミネヤ洋服店 京城府鍾路二丁目九 電話光③一八四五番

胃腸疾患 虚弱體質 榮養障碍 エルビオゲン錠 乳酸菌 ビタミン カルシウム……を含有する本劑は胃腸に活力を與へ榮養吸收力を良好にすると共に乳幼兒の齒骨強化と成長促進に有効! ライオン歯磨本舗 ライオン製藥株式會社 東京・神田

急性 慢性 化膿症・淋疾・婦人病 奏効迅速! 短期に止痛止膿す。 純正化學療法劑 ザオキン

勞務者募集 京城職業紹介所

宇津救命丸 お腹こはしに 小兒良藥

沸上る感激、兵への錬成

慶南の徴兵適齢者廿三名が軍司令部訪問

徴兵制にあがる感激をもつて年齢民衆はいま兵への錬成に雄々しい前進を續けてゐるが、これは起ちあがる半島の錬成話題二つ—

(その一)咸南道ではまづ指導者に軍隊知識を修得させようと全鮮に魁けて道内中初等學校男女教員三千名を動員、男は一日女は晝間だけ部隊に入營させることゝなり、第一回を舊臘二十九、三十日に實施、男女教員二百十二名が四十三部隊に入營、隈部少佐指揮のもとに軍隊教練をうけたが、第二回は來る十一、十二兩日第三回は十五、十六兩日、第四回は十九、二十日と順次に一日入營を實施して錬成に努めるが、これは從來の見學的な一日入營とは趣きを異にし、入營中は密集教練、集團教練、不寢番勤務など全く兵隊同様の教練をうけるものである

(その二)慶南道では十九年適齢者中から廿三名を選拔、志願兵訓練所見學團を組織し、新春第一回の大詔奉戴日の八日朝入城、朝鮮軍司令部を訪れ倉茂報道部長から訓示、蒲中佐から講話をうけたのち部隊を見學、決意を新たにした、九日は志願兵訓練所を訪問、生徒らと懇談し同日午後五時再び軍司令部を訪れ關係者と座談會を開く

さてかうした錬成進軍の現況につき蒲中佐は八日次のやうに語つた

徴兵制度感激を盛つたかうした催しが次ぎ次ぎに行はれることは實に喜ばしい、軍としても積極的に援助する考へであるから、ひとり咸南、慶南兩道だけでなく全鮮各道でもどし／＼かうした催しを行ひ徴兵制の一層徹底に努めるやう希望してゐる【寫眞＝倉茂報道部長の訓示】

決戰態勢、先づ國語

常用徹底へ府職員鐵火の誓

道義朝鮮確立の道義闡明をはかり勝ち拔く二年目新春劈頭に實踐の一歩を踏出すための京城府廳各部による廳内初の部課長會議は八日大詔奉戴日午前十時から委員會室に古市府尹、千田總務部長初め財務、土木各部長、田中内務課長ほか十七各課長、府内出張所長及び中央卸賣市場長出席開催され府尹を中心に道義精神の實踐運動に就て協議をみたが二千職員を指導する部課長何れも決戰下に相應しい眞劍さで"陣頭指揮""率先垂範"を誓ひ府政進展に粉骨挺身せんとの希望意見をのべたが"廳内一丸"の決戰態勢を具現する爲結束の條件として『本年は是非國語常用運動を徹底せしめたい』との意見一致をみたが府尹も各部課長申合せの上近く各職員毎に國語常用の運動に再検討が加へられることゝなり『眞心からの常用』に拍車が掛けらるゝことゝなつた、右につき古市府尹は

道義朝鮮の確立と實踐に當つて痛感されるのは皇民化に徹することだと思ふ半島人として二重の負擔を感じるがこれは負擔と考へずむしろ義務だとの觀念の下に本年は一路突進して戴きたい、このためには『素直』な努力を拂ふことが必要である、一時の方便でなく德義だとの徹底した氣持になり切れば廳内の空氣も一段と明朗化されると思ふ

と語つた

献金に示す決意 奉戴日

戰後も戰場であるの決意も新に本年度初の大詔奉戴日を迎へた八日軍愛國部に決戰三年に備へる愛國の熱誠を披瀝して終日賴もしい獻金譜が奏でられた大口の一萬五千圓を筆頭にいたいけな兒童の獻金或は零細な醵金を持ち出す貧者の一燈等愛國の至情を籠めて皇軍に感謝する力強い銃後の決意が覗かれる

一萬五千圓 朝鮮信託 創立十周年記念 獻金社員一同▲三十圓 府内阿峴町讀店 十二號組合員十二名一同▲金百圓＝明治町二ノ四八早内源八氏▲金百圓＝漢江通り將井節子▲三圓七十一錢 西大門國民學校 六年生 稻德陽一▲十圓四十八錢 阿峴町四十九號高山永男▲三圓三十八錢 元町國民學校三年生 山本妙子▲百七十四圓七十錢 楊平郡楊西國民學校兒童一同▲二十圓 楊平郡 崔鐘元▲二十四圓十錢 府内龍門國民學校兒童一同

……◇……

わが海の勇士に感謝をこめて京城府南山町海軍武官府にも米英撃滅の決戰に奮起する府の獻金部隊がひきも切らず將官を感激させたが金額並に氏名は次の通り

二百卅七圓二錢 本町一 伊藤乙彦

商店一同▲百五十五圓古市町湯淺商店ゴム部一同▲百圓本町五丁目町會▲百圓古市町淺野物產京城文店慶友會一同▲五十圓黄金町花月食堂安給一同▲十二圓七錢元山府幸町一〇高崎康江さん▲卅五圓十九錢朝鮮松下乾電池會社一同▲五圓六十錢明治町二島田誠昌堂松原さん▲五圓松下龍機產業會社島本正男氏▲五圓六十八錢太平通二ノ二九〇淺井秀子さん▲一圓八十錢舞鶴町一九〇輪田武雄氏

また殺人電車

七日午後三時廿分ごろ京城黄金町二丁目電車道で東大門發龍山行電車第七五號＝運轉手木村永夫(こ)が、黄金町三丁目停留所を發車した際反對側黄金町六丁目行電車から降りて前方を横切らうとした仁川府京町二三三茂松世一さん(え)に衝突、同人を反對路線内に突き倒したところ、後續の黄金町六丁目行電車第九四號＝運轉手松田純一(こ)＝のために轢殺された、本町署

助手の出鱈目

院長氣どつて注射で殺す

これは危い藥人僞醫者＝京城並木町六九和昌病院柳鏖一郎氏方助手師鐘町四六七松田益(こ)は院長の不在中、七日午後二時ごろ受診のため來院した並木町五八柳村松枝さん方懸本國員さん(こ)を院長氣どりで診察し、腹部の疾患が切開手術を要するとて麻醉の藥へもないのに亂暴にも鹽酸プロカイン顯館藥六五を注射その場に即死させた、本町署では松田を業務上過失致死被疑者として取調べを開始すると共に柳慶院長をも取調べ中であるが、死因は大學病院に送つて解剖に附し死因を確めることゝなつた

"學びの春"に注意書

入學兒童の願書は二月末限り

歡びの新入學時期を控へて京城府では適齢期の學童に對する注意書を公告をもつて九日府内各出張所學校等關係方面へ送付したが、早くも願書用紙を希望する人波が戸籍、學務課を賑はして新學期近きを思はせてゐる、公文は次の通り

京城府内に居住する内地人兒童にして昭和十一年四月二日より昭和十二年四月一日迄に出生したる者は來る四月一日を以て就學始期に達するに依り右學齡兒童保護者は京城府廳又は京城府各出張所に就き所定の入學書用紙の交付を受け戸籍謄本又は抄本を提示來る二月末日限提出せられたし、詳細は同所に就き問合せられたし、なほ半島人兒童に對する昭和十八年度第二部所屬公立國民學校入學に關する注意事項は次の通り

一、第一學年入學志願者は京城府住民の子弟にして昭和十年四月二日以後昭和十二年四月一日迄に出生し學費支辨の資力あることを要す

二、入學志願者の受付期間は自一月十五日至二月末日とす、但し町會總代の願書取纏期日は追て決定すべきに付右期日迄に必ず提出すること、追て右締切期日後は絶對に願書を受理せざるべきに付期間嚴守すること

三、入學願書は指定期日迄に町會總代經由提出すること尚府内に本籍を有せざるものは兒童の戸籍抄本の添附を要す

四、保護者の職業は例へば『綿布商』勤務先は『時計商』の如くなるべく具體的に記入すること

五、入學査定學校は追て保護者に通知す

六、査定學校の指定を希望したる後は絶對に指定の變更を爲さず

七、査定受付番號は査定の當日各校に於て之を交付す

八、入學査定は三月廿三日午前九時より各校一齊に施行すべきに付兒童同伴印章携帶の上指定學校に出頭すること

九、入學許否は査定終了後各査定校より保護者に通知す

十、虚僞の申告をなし入學したること發見せられたる場合は入學を取消すべきに付豫め注意のこと

奉公の決意固む飲食店業者

決戰の新年を迎へ

鍾路署管内各飲食料理店組合では沸き上る愛國熱を腕に各自別毎月の定例愛國行事の勵行、神社參拜、慰問、獻金、自體生活の實現、國語常用等に關しい計畫を樹て銃後奉公を誓つて各代表が鍾路署に申出て同署各職部を感激させた

町聯盟理事長錬成

府聯盟、朝鮮聯盟では共同主催のもとに府内町聯盟理事長に對する特別錬成會を來る中旬を期し朝鮮神宮において開催することとなつた、なほこれに引きつゞき區長の錬成會も開催するはづである

神宮參り七千三百日の翁

街の訪問袋

◇……既報＝神宮日參七千三百日、大正十三年の朝鮮神宮御造營の日からけふまで、一日の休みもなく神前へ額いた七十の老翁

◇……本町一丁目宮本彦左衞門さんは日課の一つとして朝食は必ず持參の辨當を神域でとるといふ日參振り

◇……そこで元旦の雜煮餅も例によつて神宮まで持參、神德に感謝しながら獨りにひとり箸をとつたのでした、きけば『伜とお雜煮を食べてゐるのです』と答へる宮本翁の遠く前線へ送つた二人の愛兒を偲びながら武運を祈る眞摯なまなざしには思はず頭が下ります【寫眞＝參集所で朝食攝る宮本翁】

にせ税務署員

本町署で嚴探

税務職員に御注意＝去る五日午後九時ごろ京城府太平通二ノ二果物商林吉武一さん(こ)方へ廿四、五歳の半島人男が二人連れで訪れ主人不在中の妻女甲年さんに向つて『俺は税務署員だ』と稱して賣上帳簿を提出させ一見するや間もなく立去つたが、再び十時ごろやつて來た兩名はこんどは金庫を見せろと上り込み、怪しいと見た妻女が近隣の救ひを求めようとすると慌てて逃走した、本町署で手配中だが府内に巣喰ふ不良者の所爲らしい

酒を餌に捲上げる

西大門署に檢擧された全北生れ住所不定無職金田苑逸(こ)と鍾路町一三九無職平沼相台(こ)は同署司法係の取調べで一段落したので近く送局されることになつた

金田は平沼と共謀朝鮮酒造組合の名刺を僞造して仁川府内の酒場を次々に税務署から日本酒を取つてやるからと騙し現金を横領して來城、更に和泉町七一飲食店營業夏山著憲を訪れ同樣の手段で三百圓を横領したもの

初の常會開く

今日も決戰、明日も決戰我等は戰じて勝抜くぞと決戰の第十八年を迎へその年頭の響ひも固く早起、勞働、總力戰をしつかり腕に今春初の大詔奉戴日には仁川府總力聯盟本部を始め各部聯盟では早朝一齊に常會を開催、決勝體戰の決意を愈よ昂揚した

この朝仁川署では七時半からの武道寒稽古に流した熱汗を拭つて心身ともサツパリした全署員一同は九時から訓示室に參集して先づ宮城遙拜、伊勢神宮拜禮をなし寺坂署長恭々しく詔書を奉讀

引續き訓話、皇國臣民の誓詞齊誦をなし式を終了、それより隊列を組んで仁川神社に參拜必勝祈願をなした

半島綜合版

一世紀以上の長壽揃ひ

全南道内に何んと十八名

【光州】長壽の王國全南には道當局の調査によると百歳以上の高齢者がなんと十八名もある、その中最年長者は潭陽郡出身の松山載鉉翁でまさに百十二歳……

艾を食べて節米だ

【全州】全北では戰場精神の發揚を强調し官民一致供米運動に邁進しつゝあるが、この供米勵行と並行して道民の節米節食が大切なので長水郡では管内郡民及び職場境地克服の一策として他に魁けて二月早々糧食用艾の人工栽培を實施し來る、三、四、五六月の新麥收穫前における農家食糧を確保し食糧國策に一役買ふことゝなつた、艾は榮養價も相當あり農家の補食物として好適でこれが栽培は家屋内外地、山野空閑地、桑田の間作田、畓の畦畔、河川道路敷地の不用地二毛作以外の畓など何處でもよく一家約五坪位栽培すれば充分春窮期を乘り切ることが可能であるだけ戰時食糧確保の新戰術としてその成果を期待されてゐる

無駄にすな古炭俵

【全州】全北道では新炭の增産を圖り道内の需要は勿論、他道への搬出に萬遺漏なきを期する爲め來年度は今年度より五萬俵增の四十萬俵の製炭を確保しようと技術、勞務、補助等の職備を整へてゐるが、炭俵の生産にも夥しい勞力と資材を要するので一月から古炭俵の回收を積極的に勵行することゝし、大口は勿論、一般家庭用炭も古炭俵と引換に配給することゝなり、一般家庭では一枚の炭俵も無駄にしないやう當局で注意を促してゐる

昇給をその儘貯金

【鐵原】江原道鐵原郡鐵石國民學校教谷野校長は決戰下二度目の新春に際し、本年度昇給額の全部を一年間貯蓄するやう邑内の俸給者層に呼びかけてゐるが、氏自ら率先範を示さうと昇給した金額を全部貯金した

平南も中等校增設

【平壤】廿一年度から實施される義務教育制を前に本府では學級の增加をはじめ學校の增設など諸準備を進めてゐるが、平南道における新年度の中等學校增設は先づ江西郡の江西公立中學校をはじめ順川郡に高等女學校の新設、平壤には平壤工業學校につぐ平壤第二工業學校等を新設すべく計畫中である

炭燒に僧侶の敢闘

【東萊】僧侶達も法衣の袖をまくり上げて增産に一役……釜溪寺大本町梵魚寺の僧侶たちは一昨年以來炭燒で製炭に精汗を注いでゐるが、一昨年の成果は二千俵、更に昨年は大量五十俵の供出を目指して敢闘の結果、年末までみごとに目標量を供出し終へた

ラジオ 9日

朝 七・〇〇「職場の進軍譜」合唱團 3等獎 2朗讀 3愛國詩▲八・〇〇今日のお知らせ▲八・二〇同(鮮語)▲九・〇〇「わがたちねぞたふとかりける」文博 澤瀉久孝▲九・三〇國語會話の時間▲一〇・〇〇「オモチャノオ正月」朝鮮コドモ會▲〇・三〇浪花節(音盤)「日柳燕石」ほか▲一・〇〇日本音樂集(音盤)「平家琵琶」ほか四國伊藤淳子編輯▲二・三〇火災保險の話(鮮語)美柄順▲四・三〇軍國母性の時間(鮮語)「聖賢」一方山春海編

夜 六・〇〇「シンデン」2合唱「かぞへうた」ほか五十鈴知行 4獨唱「せきれい」ほか鈴木美佐保(筝)須山知行、須山芳江▲六・三〇(鮮語)1新作才談「謎の謎」攻一郎作 2放送回覽板▲七・三〇國道大臣八田嘉明▲八・〇〇放送劇『感動に就いて』三津田健、杉村春子、森雅之ほか 2初春の歌謠集、井口小夜子、藤山一郎、宮下操子ほか▲九・〇〇(鮮語)1南鮮民謠『扇づくし』ほか趙錦玉 2物語『春便り』李俊淑 3詠詩、梁鵬丹

大いなる祭【32】

中野實(作) 三芳悌吉(繪)

白旗(八)

その翌朝、袁の賭博場へ血相を變へて飛び込んで來たのは張だつた。袁は、寢込みを喚ばれて、けげんさうに、寢起床の上に起き上つた。

『なんですか、張さん。朝つぱらから、そんなにあわてゝ……』

『何もかもない。一體、貴樣は、昨夜、命令された麥酒を、西岸から積み込んだのか、積み込まなかつたのか』

『お話があつたから、朱の奴に言ひつけて積み込ませましたよ』

『たしかにさうか』

『たしかにもなんにも、朱の奴に聞きやあ判ることで』

『それぢやあ、なんで、あのボートが税關の前に繫いであるんだ』

『え、税關の前に』

袁はぴくつと頰の筋肉を痙攣させた。

『冗談ぢやありませんよ。あの大切な商賣道具を、税關の前に引ツ張り出すなんて』

『そんな寢呆けたことをいつてゐるから一ぱい喰ふんだ。嘘だと思うたら、朱の奴をこゝへ呼んで調べて見ろ』

袁はすぐに朱を呼んだが、朱はゆうべから姿を現はさないといふ乾分の返事だつた。

『そうれ見ろ』

張は威丈高になつて、

『が、それだけぢやあないんだぞ、おやおや、大切な麥酒が海難關から持ち出されてゐるんだ』

『海難關から……』

袁は鸚鵡返しに訊ねると、張は一寸口ごもりながら、

『ま、何處でもいゝ、兎に角、持ち出されてゐるんだ。が、これは、今朝おれも、フロイスさんから聞いたんだが、實々の奴がその使ひにたつたんだ。ところが、その實々の奴が一昨日の晩からリスボンへ歸つて來ないつていふんだ』

『實々は、船をねむらせに行つたんでせうが』

『さうなんだ。しかし、昨夜のこともあるから、一緒にまとめて報告があるだらうと、フロイスさんは今朝まで待つてゐたさうだが、なんにも知らせがない。をかしいと思つて調べると、麥酒は、持ち出されたつて話だ。フロイスさんは、かんかんに怒つて、お前との取引は、どうしてやらうかといふわけなんだ。そして今來る道でひよいとみたら、あのモーターのついてるぼろ船が、税關の前に繫いである。すぐに電話でフロイスさんに調べてもらつたところが、昨夜遲く、水上警察へ、支那人がやつて來て、こんな船が流れてゐましたからつて屆けたつきりその船には別に大切なものも乘つてゐなかつたつていふんだ』

『ぢやあ、なんですかい、そのビールは受けとりに行つたのも、實々なんですかい』

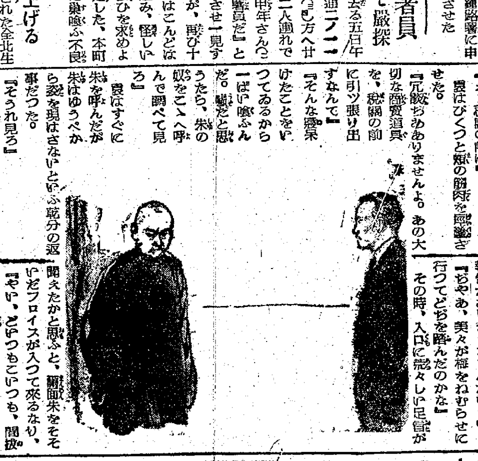
『そいつがどうもはつきりしないんだ。實々なら、今までに何とか報告がありさうなもんだらう』

『ぢやあ、實々が船をねむらせに行つてどぢを踏んだのかな』

その時、入口に荒々しい足音が聞えたかと思ふと、顏面朱をそそいだフロイスが入つて來るなり、

『やい、どいつもこいつも、間拔けばかり揃つてゐやがる』

と牙をむいた獸のやうな表情で二人を呶鳴りつけた。



新刊紹介

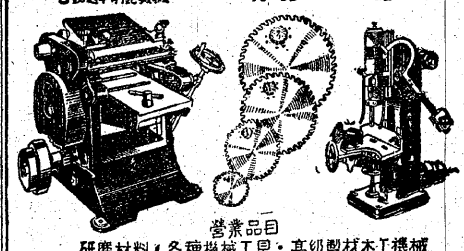
▲國民總力(新年號)『新らしき年と半島』諸名士『半島青年特別錬成を語る』座談會、其他記事滿載なほ本誌は從來のA五判月一回發行をB五判月二回(一日、十五日)發行と本號より變更された(十錢、京城、南米倉町九、國民總力朝鮮聯盟)▲綠旗(新年號)『世界維新の夢を開くもの』津田剛、『日本の探求』特輯、『文人の見た新しき半島』座談會、創作『或る篤農家の述懐』張赫宙、『姉、朝鮮農村物語』重松髜修、其他(五十錢、京城、初音町一〇〇、興亞文化出版株式會社)▲明朗大陸(新年號)▲愛育(第二號)▲川柳朝鮮(一月號)▲朝鮮公論(一月號)▲同盟グラフ(一月號)▲新時代(一月號)

ジュジュクリーム 白色 專用

これまでに色白に成功しなかつた方にまづジュジュの御試用をお奬めします 暫らくの御使用でお肌に効果あるか、きつと御滿足がへます

慢性胃腸病 寒さは弱い
感冒や冷え込みの被害は慢性胃腸病者に著しい……
食慾不振・胃部重壓感・消化不良等の慢性症状で榮養が低下し寒さに耐へ難い人は、わかもとで速かに原因的治療を—わかもとは獨特の細胞賦活作用を發揮し、病弱胃腸を細胞實質から更生して消化力を昂め、慢性症狀を除くと共に各種榮養素を充實して耐寒力を增します。
錠劑 わかもと
東京 わかもと本舖
一日數 二十五日量 一圓六十錢

敵も必死だ もつと 鈍らすな 燃やせ 敵愾心
赤玉ポートワイン本舖 株式會社 壽屋


營業品目 研磨材料・各種機械工具・高級製材木工機械
細田商事合資會社 大阪市西區松島町二丁目 電話西四五八一—四五八二

國語普及叢書
本會編纂 內鮮單語對譯集 四六版二七八頁 送料共一圓三〇錢
本會編纂 內鮮共用書翰集 四六版二六六頁 送料共一圓二〇錢
田中本府通譯官著 鮮譯 初中等國語會話 四六版二五八頁 送料共一圓七〇錢
本會編纂 鮮和新辭典 三六版八三四頁 送料共三圓五〇錢
朝鮮總督府編纂 初等學校 中等學校 朝鮮語讀本國語譯解 朝鮮語教科書(國語譯) 卷五迄全文譯完送料共 二圓八〇錢 卷六版上下 二卷送料共各一圓
講習會用十部以上ハ割引ス御照會ヲ請フ(見本進呈但送料四錢添付者に限る)
朝鮮語研究會 京城府太平通 振替京城四七〇六 電本二三六五

第六期決算公告(昭和十七年拾月拾日現在)
第貳期決算公告(昭和十七年十二月二十日現在)
朝鮮電氣冶金株式會社
中鮮電器共販株式會社

京都藥房 惡性の病疾と婦人病が たつた四五日間の内服にて完治する 獨特秘藥
藥價 一週間 二圓 四圓 一八圓
京城 鍾路 京都藥房

國語普及教本 講習會用 短期速修
國民學校教員試驗準備書
初等學校試驗問題集
中等學校入學試驗準備書 春岡秘訣
現代活字 明文の口頭試問
現代實文 學生の手紙
朝鮮語標準辭典
京城府鍾路八九四 明文堂

京日案內 案內料金(前金)
タイプ印書引受
任產婦
ツキ板 三和ツキ板商會
都旅館
貸衣裳
尋犬
ピアノ
ライカ
病性
一號型(三行) 二號型(五行) 三號型(十行)
求職 男女 女中 看護 醫院 賣渡 貰子 電話 貸し 高級 若い 婦人 吳服販賣員採用 見習看護婦入用 時計修繕技師 社員募集 守衛採用 松下乾電池株式會社 タイピスト募集 配達募集 三井物產 產業經濟新聞 窒素肥料會社 伊藤萬商店 募集 採用 安田銀行京城支店 朝鮮自轉車 タイピスト募集 女子事務員採用 朝鮮武田藥品

和信映畫館 日本ニュース 女の街
明治座 ニュース 文化映畫 伊那の勘太郎
城南劇場 日本ニュース 逞しき前進 或る女
中央劇場 ニュース 戰ひの力
若劇 伊那の勘太郎
喜樂館 日本ニュース 海の白衣 鞍馬天狗
鍾路文化劇場 日本ニュース 貨物船 志願兵
明治文化劇場 日本ニュース 海軍と體操 東京オリンピック 造船挺身隊
朝日座 岡村爆笑演藝團
東洋劇場 山風
新富座 通信挺身隊 愛の花束 海猫の港
桃花劇場 現代劇場
浪花館 ニュース 幼き翼 海猫の港 リビヤ白騎隊
大陸劇場 日本ニュース 文化映畫 鞍馬天狗
京劇 日本ニュース 高原農場 成吉思汗
城寶 日本ニュース 高原農場 成吉思汗

夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地　發行所　合資會社　京城日報社
編輯兼發行人　高宮太平　印刷人　仲野康雄

土地と建…　賣買　…式會社

大元帥陛下御親閲
無敵皇軍の威容中外に顯示
輝く陸軍始觀兵式

【東京電話】聖戰の第二春を迎へて陸軍の威武燦として宇内に輝く時、森嚴の下皇軍が錚々の隊容を示す陸軍始觀兵式は八日畏くも大元帥陛下の親臨の下に瑞氣滿つる帝都代々木練兵場においていと嚴かに擧行された、この日參列の榮譽をになふ在京部隊の精鋭數萬は戰車數百輛ほか近代機械化諸兵器を網羅、諸兵指揮官中村孝太郎大將統率の下に、早朝より威風堂々隊伍を整へて代々木原頭の式場に參集定刻午前九時卅分には定めの位置に整列を終る

これより さき大東亞戰下二度迎へるこの感激を拜し一しほ皇恩の辱さに感泣する十萬餘の民草は粛として式場の周邊を埋め、陪觀を差許された文武顯官はじめ外國武官ならびに初めて參列の光榮に浴する一千名の光榮の産業戰士關係者などそれぞれ威儀を正し聖駕の着御を御待ち申上げた　大元帥陛下には午前九時三十五分御軍裝に大勳位ならびに功一級金鵄勳章各副章を御佩用、蓮沼侍從武官長陪乘、松平宮相、百武侍從長以下側近供奉の鹵簿式自動車御列にて宮城を御出門

御順路を 代々木練兵場に行幸、同五十八分御着、喨たる君が代吹奏の中を御先着の高松宮、三笠宮両殿下をはじめ奉り、皇族各殿下御列立の文武顯官の奉迎をうけさせられて觀兵式場に着御、一旦便殿に入御あらせられた、午前十時二分　大元帥陛下には、御英姿颯爽と御愛馬『初雪』に召され東部第四部隊澤久井信吉聯隊長先頭に凛然として天皇旗を捧持し、尾形侍從武官御先驅申上げ、各皇族殿下、中村諸兵指揮官、蓮沼侍從武官長、東條兼攝陸相以下各將星、各國武官らを隨へさせ給ひ粛々と閲兵式場に進ませられ

約廿分間 にわたり各部隊の精鋭を順次御親閲あらせられた、かくて　大元帥陛下には同十時二十三分御馬上の御英姿も御凛々しく玉座につかせ給へば、諸兵指揮官中村孝太郎大將の軍刀一閃、玉座御前の閲兵場に整然と居並ぶ軍樂隊吹奏の『扶桑の曲』の韻律につれて東部第二部隊を先頭に一隊また一隊とこゝに壯烈なる分列行進は開始され、御馬前を感激に頬をぬらし歩武堂々大地を蹴つて行進、歩兵部隊のその隊列の中には東部第六部隊大隊長にあらせられる朝香宮孚彦王殿下の颯爽たる御姿が拜される

續くは工兵 砲兵（山砲）やがて行進曲が輕快なる選拔調に移れば轟々地軸を搖がせて機械化部隊の精鋭、戰車の行進が開始される　同十時四十三分安倍定中將指揮下の武勳輝く陸鷲數百機堂々の隊翼を連ねて式場上空に飛來、空中分列式を展開すれば轟々たる爆音大地を壓し戰車の轟きとともに空陸相呼應する一大繪卷が繰展げられた

進む野砲 高射砲自動車砲の各部隊、次で愛々たる蹄跡の響きに騎兵部隊が進めば畏くも　陛下にはいちいち御擧手の禮を賜ひ、かくて同十一時八分輝く觀兵式の盛儀は無敵陸軍の威容を中外に顯示して滞りなく終了、大元帥陛下には同十一時十五分軍樂隊の國歌吹奏諸員の奉送裡に天機御麗しく宮城に還幸あそばされた

鐵牛部隊東京市中行進

【東京電話】八日代々木原頭に擧行された陸軍始觀兵式に參加の光榮をになつた東部第九部隊、陸軍戰車學校、陸軍騎兵學校の鐵牛部隊は觀兵式終了後午後一時三十分東部第九部隊（指揮官東部第九部隊長保刈大佐）を右縱隊、陸軍戰車學校、陸軍騎兵學校（指揮官陸軍騎兵學校教導隊長宋島大佐）を左縱隊とする二隊に分れ隊列も堂々と代々木練兵場を進發、沿道を埋めつくした中等學校、青年學校各生徒、日婦會員、小さな手に日の丸も裂けよと打ちふる國民學校兒童らの歡呼の嵐を浴びて大陸に南方戰線に猛威をふるつて全世界を驚倒させた威容を誇示しつゝ市中を行進、市民の歡呼と信頼に應へた

大元帥陛下・諸兵を御親閲
代々木練兵場にて　謹寫・電送

獨潜水艦ミシシッピー河に進航

【リスボン七日同盟】獨潜水艦はさきにセントローレンス河を溯江して米加両國民の心膽を寒からしめたが、ベルリン放送によれば最近獨潜水艦一隻は偵察破壞の目的をもつて、今度はミシシッピー河を遡ること九十浬ニューオルリンズ市を數浬の彼方に望む地點まで進航したが、米艦のため發見されメキシコ灣に引返したといはれる

赤軍の反撃を粉碎
猛吹雪下の東部戰線

【ストツクホルム七日同盟】東部戰線における獨ソ攻防戰の重心は六日以來スターリングラード西南部のコチエリニコフスキー周邊地區ならびにコーカサス中部のピヤチゴルスク、プロフラードヌイ地區に移動、獨軍は步兵ならびに戰車の大部隊を前線に續々增強して陣所で積極的な攻勢に出てゐる模樣で、ソ聯側戰車部隊も各戰線における獨軍の戰術強化をしぶしぶ認めてゐる、特に獨軍の反攻が熾烈なのはコチエリニコフスキー周邊地區で、獨軍は六日早朝來同市東南戰に機甲部隊の主力を集中して戰車につぐ戰車を敢行、赤軍機甲部隊との間に一大戰車戰を展開中で、スターリングラード西北部でも、獨軍は激戰のうち赤軍陣地深く强力な楔を打込んだといはれる、ドン河中流地區はこゝ數日來猛吹雪が荒狂ふとゝもに、赤軍の戰力も若干低下した模樣で、局地的に獨軍の反攻が傳へられる以外全線にわたり膠着狀態を持續してゐる

他方コーカサス中部ではミネラルヌイエ・ボドイ、ピヤチゴルスク、プロフラードヌイの三地區を結ぶ南北百五十キロの戰線の到るところで、獨ソ両軍間に大規模の遭遇戰が傳へられ、赤軍は騎兵部隊を主力としてモズドク、ナリチク東西両翼から攻勢に出てをり、モスコー電報は赤軍が七日さらに村落十數ケ所を奪回したと誇稱してゐるがドイツ側報道によれば赤軍の反撃はことごとく擊碎されてゐる

英、ソ聯の歡心を買ふ
鐵道輸送楽觀視

【ストツクホルム七日同盟】ソ聯における鐵道輸送の立遲れは戰爭遂行上の大きな弱點と看做され當局プラウダ紙はじめソ聯有力紙が屢々社說において鐵道運輸問題を取りあげこれが改善の急務なる所以を力說してゐるが、近着の英國週刊誌エコノミストは同問題につき次の如き樂觀的論評を掲げソ聯の歡心を買ふに努めてゐる

ソ聯は對獨戰遂行に伴ふ重大なる諸困難を克服して鐵道運輸問題を可成り効果的に解決してゐる、昨年度における戰時輸送の車輌は專ら東部の諸鐵道、殊にクズバスとウラル地區を結ぶ鐵道が擔つてゐるが、右は開戰以來歐露の軍工業が續々東部に移轉されたためである、また鐵道運輸の輻輳を緩和するため數線の新鐵道が開設された、例へばカラガンダの石炭をウラルの軍工業地帶へ輸送するため一九四一年末にアクモリンスク、カルタルイ間を繋ぐ軍線路が敷設された更にバレンツ海のペチヨーラからドビイラ河畔のコトラスまでの鐵道工事も目下進捗中といはれる

完成の曉には北氷洋を經由すれば何等の危險もなく各戰線へ送られることになるはずで、從來使用されてゐるアルハングルスク、ムルマンスク両鐵道が獨空軍の連日に亘る爆撃により殆ど癱瘓狀態にあるためソ聯の希望を專ら同鐵道にかけられてゐる南の連絡線コトラスは最近ドビイラ河に建設された良港でキーロフ市を經由してソ聯中部幹線網と連絡して他方歐露にある車輌の東部移轉も順調に進捗してゐる模樣である　ウクライナのドンバスやポーランド東部から移轉された夥しい車輛が現在ソ聯東部で輸送に當つてをりモスコーの郊外線や地下鐵道車輛もすでに東部へ移されてゐる、たゞし東部における交通網の最大の弱點は速力がのろいことで平均一時間四十キロしかも技術上の理由で一日五、六百キロ以上は走れぬといふ有樣だ

結核療養所を新設
新豫算に二百廿六萬圓計上

國民體位向上の行手を阻む亡國病結核の撲滅に乘り出してゐる當局では新年度豫算に二百廿六萬圓を計上、大規模の結核療養所を設立することになつた、場所は大田附近の地方になる豫定で、本年中に建築を了し十九年度から開所の見込み病床は二百五十台設置されるはずである

なほ鮮内における既設結核療養所は官營のもの馬山（療養所）、軍人援護（[illegible]）、遞信局（[illegible]）、仁川（赤十字社）の五箇所、このほか私立として海州、元山に各一箇所ある

全線の電化確信
永井鮮鐵電氣課長談

【釜山電話】明年度豫算說明のため東上中であつた永井鮮鐵電氣課長は八日朝『あかつき』で歸任したが車中で次の如く語つた

電氣課所管事項の中には別にこれといふ新規事業は計畫されてゐないが、内地では全トラツク路線が買收されることになり一足先に朝鮮トラツク統制は内地よりも先に統制されつゝあるから、必ずしも直營でなくとも輸運と連携して輸送の圓滑を期することが出來ると思ふ　石炭の不足と品質の低下を補ふため現在鮮鐵では滿洲炭と鮮産無煙炭を混合して使つてゐるが、鮮鐵全部を電氣機關車にかへれば燃料の悩みが解消出來るばかりでなく鐵道の生命とする速力増進も十分發揮され冬季における列車運延の弊も完全に解消出來る、これに要する電力はもつて全鮮に供給出來る見込みの水豐發電所の一發電所の電力でであるが銅、アルミ、銅など戰力增强に最も重要な資材を必要とするので當分は運搬程度に過ぎない、しかし將來は必ず實現するものと確信してゐる

佛印事情を奏上
芳澤大使謹話

【東京電話】芳澤駐佛印大使は七日午後二時宮中に参内、畏くも天皇陛下に拜謁仰付けられ、佛印事情につき約四十分にわたり御說明申上げ、さらに種々御下問に奉答して同三時半退下したが、同四時總督の自邸において左の如く謹話した

畏くも　天皇陛下に佛印事情に關して御進講申上ぐる光榮に浴しまして大御心のほどに恐懼感激してゐる次第であります、私が御進講申上げたことは主として日佛印間の政治、經濟、文化の各方面について私のみてゐるところを奏上したのであります、政治上では大東亞戰爭開始後における佛印政府ならびに民間の日本に對する感情態度が極めて友好的に好轉してゐることを申上げ、經濟については佛印は日本の大東亞戰爭作戰に出來るだけ經濟的協力をなしつゝあることを奏上、また文化面においては交換教授生その他の文化問題について奏上、ことに佛印における日本語熱の盛況を申上げました、またドクー總督が佛印の治安維持に大いに努力し現統制力を完全に把握して居り現下の微妙かつ困難な時局に處して佛印の進路を誤らしめないでゐる旨奏上しこれを要するに佛印は主としてその經濟面において日本の戰時經濟に出來るだけの協力を惜まぬ態度が最近とくに著しくなつてきつゝある點を奏上しました、これに對し陛下からは種々長き御下問がありましたので重ねて奉答しました

太平洋攻勢を豪語
手前味噌のルーズベルト教書

【ブエノスアイレス七日同盟】ワシントン來電＝米國大統領ルーズベルトは七日上下両院の合同會議に出席し一般教書を發表した、教書要旨つぎの通り

一、過去一ケ年間の戰況報告　時に大統領は東部戰線が過去一ケ年間の戰局においてもつとも重要な作戰舞臺であると述べ、さらに珊瑚海戰、ニューギニヤ作戰、ソロモン海戰などは反樞軸國の『攻勢防禦作戰』であると强辯した、東部戰線に對する援助についても米國政府としては兵器ならびに供給品が開通してゐる航路を通じ殆ど變らない程度の物資を補給したと述べ、さらに一九四三年において太平洋戰局において攻勢に轉ずる方針なる旨を述べた

一、國内戰線問題　食糧その他日用品必需品について價格の統制、經濟統制、都市、村の別なく各家庭が公正な基礎に立つて配給を實施する方針なる旨を述べた、同時に大統領は國内機構の不備困難を認め當局としてはあくまで鬪取的措置をもつて不正な手段を嚴重取締る決意なる旨を述べ『米國人の間には愛國心よりも食慾を大事にする人間が少いのは同慶に堪へない』と强調した

一、戰爭の指導と機構　上下両院議員と各省當局との間にごたごたが絶えず當局は何れも無能で氣狂ひ病院ワシントンは安ずるが如きものだといはれるがこれらの非難にも拘らず開戰一ケ年にして米國民が物的にも精神的にも『總力戰の總力的遂行』を實現出來たことは政府の手柄だと手前味噌を並べたのち當府を氣狂ひ病院といふならば全國民が氣狂ひになつて戰爭を遂行してゐるといふ意味で正しい批評であると述べ、さらに生産部面については英ソ両國の軍需工業が爆擊と燈火管制との極めて不自由な條件の下に生産增强に努めてゐることを指摘し、米國内の生産部面は依然両國に比べて決して困難な立場に置かれてゐるのではないと述べたのち、米國内の生産機構ならびに農村に對し米國のみならず反樞軸聯合國の兵器敷力貯藏倉としての役割を果してゐることにつき感謝すると述べた

最後にルーズベルトは自國の戰爭的帝國主義政策を棚にあげ反樞軸國が『永續出來る平和』を確保すると述べ二年前の教書で言及した『言論の自由信仰の自由、缺乏からの自由ならびに恐怖からの自由』を確立したいと述べた

數字のこけ嚇し

【ブエノスアイレス七日同盟】ルーズベルトは今回の一般教書において過去一ケ年の戰況を檢討したが『東部戰線においては赤軍がスターリングラードにおいて獨軍を太平洋作戰においては米軍が珊瑚海の戰ひにおいて日本軍の進攻を喰ひ止めた』といふに止まり戰局についてはさすがに景氣のいゝ氣焔を吐くことは出來なかつた樣子だ、しかし生産部面については例によつて大げさな數字をあげて『戰鬪』を强調し『民主主義の兵器廠』な工場が力よく動き出すと地上において最も偉大な力とならう』と前提し次の通り述べたと傳へられる

樞軸國が敗北するだらうとの理由は過去一ケ年間の生産部面における數字に見出だされよう、一年前に政府は米國内の工場ならびに造船所の增産計畫を發表した、國内の一部懷疑者たちは全く深刻な數字だと考へた樣子だが米國民の大半は信念と確信を失はなかつた、もちろん戰爭の經驗を積むと同時に當初の計畫を一部修正せねばならなかつたので增産計畫が悉く實現しはしなかつたが、大半は作戰上の所要を凌駕する結果を示した、米國の軍用機生産高は實に四萬八千機、十二月だけで五千五百機を生産し、さらに同期間に戰車五萬六千台、機關銃六十七萬挺、對戰車砲二萬一千門、砲彈一億八千萬發を生産した、同時に米國軍の兵力も一九四二年當初の二百萬から現在は七百萬に增大しうち百五十餘萬は現に國外に出征してゐる

もベルリン、ローマ、東京に向つて進撃するかの口吻を洩らしてゐるが、全く戰局の現狀を忘れた夢物語に過ぎない、しかし米國民がいつまでも米洲に孤立出來ない旨をルーズベルトが述べてゐるのは、要するにルーズベルトの帝國主義的世界制覇の意圖を問はず語りに確認したものである

ド・ゴール不信任
米、英の策動を氣に病む

【ストツクホルム七日同盟】北阿の政權はジローの傀儡政權主の下に就任後も依然として安定せずド・ゴールの北阿乘込み說やルブラン前大統領出馬說まで入り亂れて鬪爭するところを知らぬ有樣であるが、ワシントン來電によればアメリカ側は英政府の策動を氣に病み、ワシントンおよびニューヨークでは一時英外相イーデンが大統領ルーズベルトと會見して英政府の見解を說明するため訪米するだらうとの觀測が頻りに行はれる一方、最近またまた英首相チヤーチル自らがワシントンを訪問するだらうとの觀測が有力に傳へられ、英北阿問題相マクミランの任命に關聯し七日のニューヨーク・タイムス紙の如きも英國政府のやり口に對して露骨な反感を示し『ド・ゴールの指揮下における佛領北阿政權を承認することは米國政府の政策と相容れない』ド・ゴールはイギリスのためにはいろいろお役に立つたが唯一つアルジエリーに入ることはなし遂げ得なかつたしかもこの事が一番重要な問題だつたのだ』と依然としてド・ゴール不信任を表明してゐる

伊政府痛擊

【ローマ七日同盟】ルーズベルトの議會教書演說に關し、イタリー政府當局は七日次の意向を漏らした
ルーズベルトは反樞軸軍が今に

食糧事情を視察
石黒次官十一日來城

石黒農林次官は朝鮮及び滿洲國の食糧事情視察のため九日來城の豫定であつたが都合により十一日朝西路來城することに變更されたが同次官は農林省田中、宮谷両事務官、村田理事官、馬場技手を隨へ朝鮮總督府及び關東軍司令部と連絡、滿洲國よりの雜穀の輸入と鮮内の重要な食糧事情及び增産計畫等につき詳細に視察した後十四日『のぞみ』で新京に向ひ滿洲國食糧事情を視察する、なほ一行は十八日歸城、十九日再び京城發歸東する豫定

ダルラン暗殺の眞犯人連出し

【ローマ七日同盟】ダルラン暗殺犯人は佛領北阿遊擊隊の手で銃殺に處せられたので、事件の内容は一切闇に葬り去られんとしてゐたがミラノ・コリエレ・デラ・セラ紙のタンジエル特電は銃殺されたのは眞犯人でないと左の如く驚くべき事實を發表してゐる

ダルラン暗殺の眞犯人は、英國の手でひそかに連れ出され嚴重な護衛のもとに國外に逃げ延びたことが判明した、佛拔逆軍當局が事件後直ちに犯人を處刑しすべてを有耶無耶のうちに葬らんとした理由もこゝにあり、事件の全貌を知悉してゐるのはひとり英諜報機關のみである

ド・ゴール派の青年

【ビシー七日同盟】ダルラン暗殺の犯人についてはアホタジエー傀儡政權は二十歳前後のフランス青年といふ以外一切發表せず闇から闇へ葬り去らうとしてゐるが、フランス政府は最近犯人の姓名ならびに身元につき確報を入手、近く公表する豫定と關へ

米戰時計畫委員會

【ブエノスアイレス七日同盟】ワシントン來電＝アメリカ戰時生産局は今回全米一千九百の工場に『戰時計畫委員會』を設置した旨七日發表した

新設の委員會は各工場において作業能率化の研究に從事し、造船促進の方法につき提案する使命を有してゐる、新委員會の設置された工場の勞働者數は合計三百七十五萬である

日鐵異動

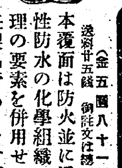
【東京電話】日本製鐵では廣畑製鐵所長田尻生五氏が近く北支製鐵社長に就任することに内定したのでこれに伴ふ人事異動を左の如く發令した（括弧内は舊職）
本社々長室取締役田尻生五（廣畑製鐵所長）▲廣畑製鐵所長取締役梶本金平（八幡製鐵所長）▲八幡製鐵所長 取締役三鬼隆（清津製鐵所長）▲清津製鐵所長理事高山直實（廣畑製鐵所技師長）

消息

◇平野長一氏（前毎日新聞社京城支局長）轉任挨拶のため八日來社、十一日午後十一時十分京城驛發で出發の豫定
◇和田傳五郎氏（新任毎日新聞社京城支局長）福岡支局長より榮轉新任挨拶のため八日來社、正式着任は十五日頃の豫定

時の錄音

小磯總理の實踐的性格、新豫算面に溌剌躍如。
×
時に潮流、文化の面に豫算の重點を見る。
×
道義朝鮮の確立に力がくして實行の第一歩へ。
×
けふ陸軍の第二春を飾つて、陸軍始の觀兵式。
×
偉たる我が陸軍の威容、力強くも又猛しき哉。
×
けふ、また陸海第二春劈頭の大詔奉戴日。
×
早起き、物資の愛護と節約、そして職域。
×
すべて、決戰への務め。

防空 防爆 防火 風除 用 防火覆面 もえない覆面
（金五圓八十一錢也）送料廿五錢 御註文は總て前金

男女共用
本覆面は防火並に通氣性防水の化學組織に物理の要素を併用せる責任製品であります。
（カタログ進呈）
防火武裝普及本部 東京青山神宮外苑前（電話人九九番）帝國防火研究所

中風・高血壓・神經痛
原因を明にした
不治でない
今津博士の素晴しい研究

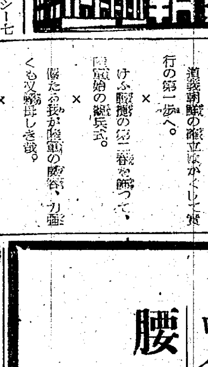
（研究中の今津博士）
臟取物で有名な今津博士は最近この病氣の原因を徹底的に研究した結果、酒・煙草の中毒、便秘、偏食、腎臓病、糖尿病、心臓病、胃腸病、冷え込み、過勞、心痛、大ケガ又は大患、難産などで、血液が濁つて體質が惡くなる爲起るので、血液の濁りを除去して循環をよくすれば治る。決して不治でないことを確め苦心の末植物ホルモンから強力な新藥を發見し、前記の患者に分譲して其の服用とリキシンの併用で治り難い病氣をよくし全國各地の同病者から非常に感謝されてゐる。肩こり、頭痛耳鳴り目まひ、動悸、ふらふら卒倒ヒキツケ、手足腰の痛みハレふるひ、便秘不眠神經衰弱、息切れ偏頭痛狹心症、足重シビレ、動脈硬化、高血壓、半身不隨等いづれも早く信用ある大阪市阪急線三國驛側東北一四五 今津研究所へ遠慮なく行くか本紙を切取り症狀に印をつけ手紙で試藥申込まれよ！本人の病原と症狀に適した新血療法と養生法を教へ治り難いこじれた病氣も博士獨特の研究と多數の實地經驗により早く快方に導く。同所を訪れた筆者は博士の眞劍な研究と、その立派な治療成績を目擊して、此新療法こそ眞に難病者の福音なりと確信致し、一般病者に推薦する次第である。

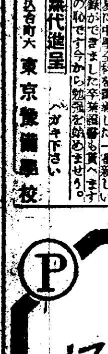
衞生口錠
カオール
口中より入る病を防ぎ
口中殺菌劑
精神を爽快にする
株式會社 安藤井筒堂藥品部 東京・日本橋

オリヂナル クリーム

神經痛 ロイマチス 腰痛
たゞ擦り込むだけで血行を良くし… 鬱血は去り、筋と節との緊張を和らげ故障を緩解
凍傷くずれの阻止にも效果的……
サロメチール
一圓 二圓五十錢

化膿性疾患に
適應症 急性慢性淋疾 感冒・肺炎 化膿性婦人科疾患 扁桃腺炎 丹毒・中耳炎 化膿性眼科疾患
—製法特許—
最も進歩した ズルフォンアミド劑
レギオシン錠
大日本製藥株式會社 大阪市東區道修町三丁目 製造 發賣元

信託財産一億八千萬圓
（創業十周年）

朝鮮信託

◎新學期開始 今や入會の好機!!
自宅で習へる中學講義錄
朝晩の餘暇・一年三ケ月で中學全科を卒業
勤勞獨學青少年のよろこび


家庭の事情で學校に通學出來ない勤勞獨學青少年諸君のため今度東京府立中學校の先生方が親切平易に中學全科を講義した一番新しい中學講義錄ができました卒業證書も貰へます 無學は男の恥です今から勉強をはじめませう
見本無代進呈 ハガキ下さい
東京市牛込 東京[illegible]學校

けさ全鮮一齊に總常會

小磯總督も一班員
曉闇の寒氣を衝き景福町常會へ
諄々說く總力戰の道

皇國相次ぐ大戰果の中に目出度く明けた昭和十八年の新春からけふ八日は本年初の大詔奉戴日、世紀の興廢をこめて全鮮一齊に總常會が開かれ、二千四百萬必勝の誓ひを新たにしたが、こゝ京城府景福町聯盟は"我等が總督"小磯閣下の出席にその感激もひとしほ深いものがあつた、この日總督は自動車にも乘らず例の國民服に麻のステツキといふ姿で大野政務總監を伴れ、いまだほの暗い闇をてく〳〵と徒歩で會場清雲國民學校庭に來られ、會計員、班員として列に入る、凛烈の寒氣は將兵戰士、或ひは町内の主婦の中に會場を流れて吐く息も白い、定刻一班國民儀禮ののち、同井總代に促されて壇上にたつた小磯總督は居並ぶ愛國班員に"皆様お早やう御座います、どうぞ帽子を被つて下さい"と慈愛の言葉を投げ、更に

「私は今日總督としてお話するのではありません、景福町聯盟の一班員としてお話し申し上げるのです、この大東亞戰爭にあたり二千四百萬火の玉となつて米英との戰ひを斷じて勝ち拔かなければなりません、皆さんが今働いてある所はすべてこれ戰場であります、戰場精神をもつて上下協力一致、心も一つ力も一つとなるには先づ上の人の心掛けは

一、上に立つてある人は下の者に物を言ひつけるのに正しい事を言はねばならない

一、言ひつけた人はその人を助けてよく指導して行かねばならぬ

一、言ひつける人は人の上に手本となる大きな感化力を持つ立派な人でなければならない

この三點であります、更に下の人の心構へは

一、非常に眞面目な責に堅い義務心

一、國のため人のため犧牲に厚い德義心

この二つであります、どうか皆さん上下本當に一丸となつて總力戰でこの曠古の大戰爭を勝ち拔かうではありませんか」

と十分間にわたつて諄々とさとす總督の言葉に班員は身じろぎもせず聽き入つてある、萬歲先唱を同井總代に譲つた小磯總督は天地も轟けと唱和を終りやがて例の颯爽たる姿で胸を張つて景武台の官邸へ歸つて行つた

【寫眞=常會に一班員として出席の小磯總督】

農村現地視察 本府で報告會

諸條件を克服して戰時下の食糧增產に挺身しつゝある半島農村を視察すべく中樞院鳥川參議以下四參議は南鮮中部以北五班に分れ咸南北、慶南北、全南北、忠南北及び京畿道の各地方を現地視察中のところ、多大の感銘と今後の食糧增產推進に對する豐富な體驗と資料を土產にこのほどそれ〴〵歸城したので總督府では明九日午後二時から第一會議室において現地視察の使命を果した各參議の出席を求め、小磯總督も出席視察報告會を開催する

"戰場精神"に徹せよ
波田總長 銃後の決意促す

波田總長

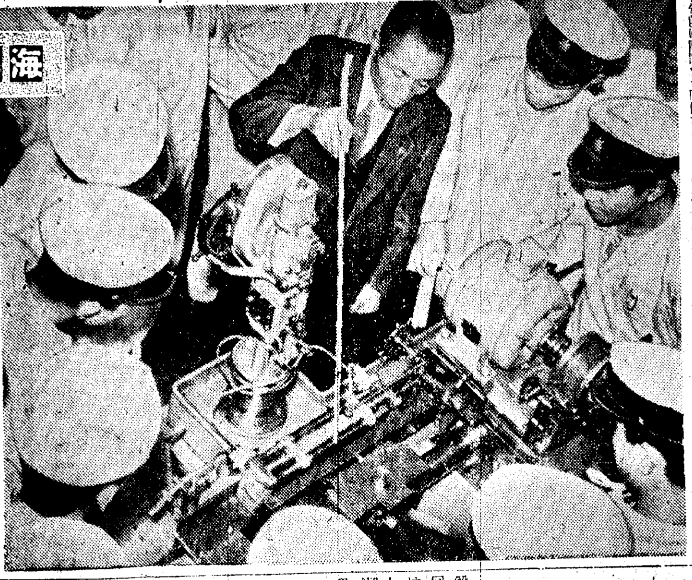
聯盟では決意も新に昭和十八年度初の大詔奉戴日を迎へた八日國民總力聯盟波田事務總長は新春第一の誓と題しDKを通じ半島二千四百萬愛國班員に銃後の覺悟を促す次ぎのやうな強い常會放送を行つた

皆さん明けましてお目出度うございます、私共は、今これだけの大戰爭をしながら、さても朗かなそして豐かな新年を迎へることが出來ましたことは、これ偏へに大御稜威の賜でありまして、今更ながら、皇國臣民たるの幸福にどなたも感激を新たにせられたと思ふのであります"君がため花と散りにしますらをにみせばやと思ふ御代の春かな"と歌つた殉國先人の心はわれら一億國人の心なんとする心であります、皆さん、今年こそ大東亞戰の將來を決する一大決戰の年でありまして皇軍の御備も定めしはつきりときまりになつてあることと信じます、大東亞戰爭完遂のため第一線は世界無比の皇軍將士の方々に安心しておまかせしてよろしいのでありまして、問題はかへつて銃後にあります、我々銃後の國民は日本人に生れた大きな使命をしつかりと辨へもつともつと働いて戰爭に必要なものをどし〳〵造つてこれを第一線に送り、一面お互の日常生活を一段と工夫刷新致しまして愈よ勝ち拔く生活を強め、最後の大勝利に向つて邁進せねばなりません

"銃後も亦戰場なり"といはれております、皆さんはこの氣持にほんたうに徹しておられますでせうか、前進の命令一下皇軍將兵は敢然として水火をも辭しません、そこには利己心も、

海員魂鍊成
(三) 燃える科學心

鞭の先を追ふ吾人の目は燃えるやうに熱を帶びてゐる、敎へる船師も眞劍だ聞く學生も眞劍だ、操帆、操舵の基礎訓練と共に行はれる近代化された船の機關部分の勉學はクック時代にはなかつたものだ、精密な科學知識が殘す隙なくたゝき込まれる、現代の海員は決して單なる板子一枚下は地獄の船頭ではない、一面科學の戰士でもある【寫眞=機關部分の講義を聞く學生】



若人の感激昂揚
冬の健民祭典開く
氷上大會晴の開會式

【平壤にて大山特派員發】銀盤に鍛へる戰力增強の祭典—第十八回朝鮮神宮奉贊國民體育大會氷上競技は輝く戰捷新春初の大詔奉戴日をトして八日平壤大同江にその幕を切つて落した、鍊成の逞しき轡を並べた役員選手六百名はこの朝零下の寒氣を衝いて平壤神社に集結參拜した、牡丹台の銀盤はこの朝一入深くこゝに若人の意氣と血は氷上にも沸る、式は國民儀禮に始まり下飯坂平南知事に次いで選手を代表して平壤宋村君が宣誓を奉讀、一同二拜二拍手、一拜を神前に捧げて力と熱の鍊成祝詞を誦ひ奉つて式を終つた、かくていよ〳〵同九時會場へ向けて一大行進を起した

大會旗を先頭に武裝防衞隊に護られた國旗が北の冬空に靡いて大會役員、選士團がこれに續く、雄々しい健民へのこの奮鬪ために耐寒行軍だ、兒童の可憐な姿の見える、健氣な女學生の群、こゝに世紀の大行進は鋼光たる樂隊に步武を合して新倉町から竹典町を經て賽田町へと續く沿道には附近の歡迎陣で黑山を築き、國旗が軒並に靡つて冬の朝日に輝き藏兵に盛上る半島若人を迎へてゐるのだ

果てしなき行進は同九時四十分大同江會場へ颯々と繰込んだ、一同鍊光祭前の國旗台前に整列して壯嚴の裡に國旗を掲揚、豫定の開會式に先立つて午後一時愈よ都市對抗五百米より激戰の火蓋を切つた、かくて大會の際標平壤山手國民學校生からなる雄刀の氷上試についで開會式に移つた

式は朝鮮體育聯合會山下常務理事の開會の辭、國旗掲揚、宮城遙拜、國歌奉唱、朝鮮神宮遙拜、默禱に嚴肅を極める、總督府大野學務局長代理竹内鍊成課長が眞摯敢鬪せよと式辭を述べて激勵すると、平壤宋村君がこれに答へて健民鍊成へ力強く宣誓、下飯坂平南知事の祝辭、皇國臣民の誓詞齊唱があつて『海行かば』を合唱、萬歲を奉唱して閉式

引續いて午後二時から競技、戰技の鍊成は銀盤の上に繰ひろげられて行つた

第一日目の記錄

▲都市對抗五百米(區分走路)1鈴木彥三郎(新義州)四九秒六 2本山永吉(平壤)五〇秒四 3豐川正雄(新義州)五〇秒六 4吳日賢(平壤)5金海學濟(江界)6松山昇龍(京城)(得點)新義州十一、平壤八、江界二、京城一

▲同三千米(共通走路)1渡邊鐵石(江界)五分四一秒 2吳本家康(京城)五分四一秒 3朴雲隆(平壤)五分四一秒八 4大倉洞吉(江界)5柳田賢浩(京城)(得點)江界一〇、京城七、平壤五。

【寫眞=平壤驛前の氷上代表=城大豫科生、龍谷高女生】

クロバー
高級口紅 ホヽ紅

株式(八日)

京取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
朝新	三二・〇	三二・一	三二・一	一九	三二・一
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	—	—	—	—	—
マグネ	—	—	—	—	—

前場大引 一〇・四九分

朝取算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期 [illegible]枚 累計 [illegible]枚

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・四二分

東株長期(第二部)

銘柄	寄	中	引
滿鐵 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新小倉 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新小倉 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新塩水 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新塩水 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一一・〇二分

東株長期

銘柄	前場	後場
高周波	三三・四〇	九三・〇〇

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△横濱生糸 一節寄 二節引
前場當限 [illegible] [illegible]
先限 [illegible] [illegible]
後場當限 [illegible]
先限 [illegible]

鮮銀發行高(七日) [illegible]

現株仲值(八日十一時調)

銘柄	值
◇内地株	
紡績株	[illegible]
東紡	[illegible]
同新	[illegible]
日清紡	[illegible]
日華紡	[illegible]
◇紡績株	[illegible]
旭ベ	[illegible]
同新	[illegible]
日本レ	[illegible]
同新	[illegible]
東京人	[illegible]
同新	[illegible]
日毛新	[illegible]
◇鑛業株	
北鑛	[illegible]
昭和鑛	[illegible]
石原產	[illegible]
赤金銅	[illegible]
北樺油	[illegible]
旭石油	[illegible]
同新	[illegible]
日石新	[illegible]
◇化學工業	[illegible]
日窒	[illegible]
同新	[illegible]
電化	[illegible]
同新	[illegible]
日曹	[illegible]
◇重工業	
大同鋼	[illegible]
同新	[illegible]
小倉鋼	[illegible]
同新	[illegible]
ニッケ	[illegible]
神鋼新	[illegible]
昭和電	[illegible]
日立新	[illegible]
日輕金	[illegible]
石井鐵	[illegible]
同新	[illegible]
新潟鐵	[illegible]
兵器新	[illegible]
池貝鐵	[illegible]
鋼管	[illegible]
昭和飛	[illegible]
同新	[illegible]
デイゼ	[illegible]
同新	[illegible]
東洋ペ	[illegible]
日ビス	[illegible]
◇船舶	[illegible]
國際船	[illegible]
東洋船	[illegible]
川崎重	[illegible]
川南新	[illegible]
石川島	[illegible]
同新	[illegible]
二新	[illegible]
三菱新	[illegible]
◇製糖酒	[illegible]
台灣糖	[illegible]
◇瓦斯電	[illegible]
同新	[illegible]
東京瓦	[illegible]
同新	[illegible]
關西瓦	[illegible]
◇製紙製粉	[illegible]
王子紙	[illegible]
日清粉	[illegible]
同新	[illegible]
日本粉	[illegible]
◇諸株	[illegible]
三菱商	[illegible]
同新	[illegible]
鐘淵實	[illegible]
捕鯨	[illegible]

けふの兜

株式 軟調 重工業睨り

前場 戾りは引續いて實狙はれ主力株は軟調を呈したが、重工業および地下資源株などは一齊に一二圓方引緩めた、清算主力株の推移は新東八十三圓十錢と五十錢安に寄付き、引値二圓丁と安値に散會、その他は新鐘七十二圓四、七十錢掴みに小浮動、朝新廿一圓九十錢と五十錢方軟調、三菱重工新五十四、五圓台に一服軟狀を呈し高周波五十一圓七十錢と十錢方保りを示した、商內閑散

後場(保り)新規材料待ちに積極的な商內なく、新東を筆頭に總じて二、四十錢方の保りを示した

實物—堅調

現物は依然不振狀態にあるが、採算株は值頃感ひの買物あり、特に軍工業が收調を迎つた、目先も現狀のまゝ推移すれば買氣はなほ持續模樣であつた、その主なる出來值左の如し

朝水八三、六▲同新三五、〇▲京春一六、二▲朝鮮理研三〇、五▲川南重工九二、三▲神戶鋼新六四、七▲日立新七五、三▲不二越新四六、〇

鮮內株平均時價低落

朝取調査=一月初め現在における鮮內主要會社五十九社、銘柄九十五種、一株當り五十圓拂込み換算時價平均は七十圓四十二錢にして前月に比し二圓十九錢方の低落を示した、しかしこれを前年同期に比すれば十一圓三十五錢方の昂騰ぶりである、その業種別左の如し(單位錢)

業種別	一月初め	前月比安
金融	七二、六七	一、四二
運輸	五七、四二	〇、八一
電氣	八一、一八	二、九二
鑛業	五四、三八	〇、三七
製工	六二、九七	二、八二
拓殖	七三、八三	一、八三
雜業	六〇、四八	一、五八
平均	七〇、四二	二、一九

大株實物出來值(單位十錢)

銘柄	值	銘柄	值
川崎	[illegible]	昭和飛	[illegible]
砂鐵	[illegible]	日桐	[illegible]
石原	[illegible]	石原新	[illegible]
國航新	[illegible]	神戶新	[illegible]
北支開	[illegible]	中支振	[illegible]
京阪	[illegible]	栗本	[illegible]
川南新	[illegible]	鐘實	[illegible]
日立新	[illegible]	高周波	[illegible]
鑛業新	[illegible]	日鑛新	[illegible]
立川	[illegible]	立川新	[illegible]
日曹	[illegible]	滿鐵新	[illegible]
日滿ア	[illegible]	三菱新	[illegible]

東京國債實物(單位錢)

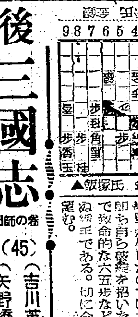
[illegible]

吉村取引店
朝取一般取引員 京城黃金町 [illegible]

貧血に! 寒くなると冷え込みや貧血に惱まされる人にヘモーゲン以下豐富な造血榮養を含む本劑を
虛弱體・老人・姙產婦
農林省水產試驗場創製
エーデー

京日特選 高段者勝拔戰

第十三局(第13は7八ナル角迄)
平手 先 七段△宮松關三郎 六段▲飯塚勘一郎
各持時間六時間 消費時間累計(△二、〇八 ▲二、卅八分)


▲飯塚氏 金步

▲7九金 △6七金 ▲3八飛 ▲7七馬 △同 桂 △同 金 ▲6六角 ▲4八五桂打 迄にて宮松氏の勝

木村名人講評 本棋戰の經過を觀測するに、兩氏とも遺憾ながら氣力の充實味に缺くる點が一方的に指摘される。序盤から中盤直後から互いに終つた事がその證據だが、殊に飯塚六段の不出來はあまりにも甚だしい。心境に何等かの變動が生じたのではあるまいか。即ち自ら敗着を招いた三七桂、次で致命的な六五步など夢想だもせぬ手である。切に今後の自愛を望む。

後三國志
出師の卷 (45) 吉川英治作 矢野橋村繪

一書生(一)

蜀軍は逃げ歸るやうに急いで呉國へ引揚げた。その結果、ふたたび建業城中の大會議となつて、闞澤以下、呉の諸將は、今さらの如く蜀の旺盛な戰意を再認識して、國家の傳亡、戰際のわなゝき、蔽ふべくもなかつた。

『諸君。何をか恐れるか。呉には幸にも、國家の柱ともいふべき大才が生れてゐる。なぜ各位は、かかる時、この人を登用しないのか』

どこかの一議席からかう提唱した者がある。闞澤、字は德潤であつた。

陸績は深く眼を閉かして、

『わが呉下に、そのやうな大器な人物が居ようとは、予もまだ知らなかつた。いまや呉は危急存亡の境にある。もし呉を興すほどの大才にして野にをるならば、我は其人の履を取つて迎へる事でもするであらう』

と、その誰なるかを、闞澤に質した。

闞澤がそれに答へて、

『餘人でもありません。それはいま荊州にゐる陸遜です』

と、云ふと、滿場は忽ちがや〳〵し出して、中には、嘲笑の聲すら聞えた。

『?………』

孫權は首をかしげてゐる。

諸人は喧然と非を鳴らす。そして張昭、顧雍などの重臣達も、意見をたゝへて、交々反對した。

『呉の國柱と仰がれた人は、その始めを周瑜公となし、次いで魯肅公がこれを享け、先年までは、呂蒙公を以て國家の大事も、此人あればと、恃みを信頼してゐたものでした。——ところが、いまや呂蒙公も亡く、國内一つの中心を失つたため、これ等の故人を仰ぎ慕ふのですが、まだ以て、宮に切なるものがありますぎない陸遜を目して、國の一儒生にてらすものは一人もないでせう。陸遜は何を戰ちがひされたか』

と張昭がいふと、顧雍も、

『陸遜は元來、文字の人で、軍事には何の才もありはしない。それに年は若いし、世の儒生と同じやうに柔弱で、どう見ても呉國の大將軍に取立てゝ、戰といふ樣な秀才とも思はれぬから、恐らくは、用ひてみても部下の諸將が彼に服すまい。上將に服せざるは國の亂を要するに、徒を用ひて、蜀を破らんなどとは、敵人の夢にすぎないものだ』

と、痛烈にこき下した。

そのほか硬骨者はずゐぶん多かつたが、張昭は一同の反論を退けて、

『陸遜を呼べ』

と、すぐ荊州へ早馬を以て命を傳へた。彼にその密議を下させたものは、闞澤が、

(もし私の言に誤りがあつたら私の首をお取りになつてもよい)

とまで、責を一身に負つて推擧に努めたにも依るが、もつと心をうごかしてゐたのは、死んだ呂蒙が生前に陸遜を賞めてゐたことばであり、また、

(あの呂蒙が、自分の代りに、荊州の境の守りに拔擢したほどの者とすれば、年は若くても、何か見どころのある人物にちがひあるまい)

と、考へたからであつた。陸遜は、召によつて、建業へ歸つて、呉主に謁した。そして呉主から、この大任をうけて、汝よく任に膺ふる自信ありや、と問はれると、陸遜は、

『國家存亡の時、辭すべきではありませんから、謹んで大命を拜します』

と、意外に自信をほのめかしてから、かう云ひ足した。

『御口づから大命を拜したまふ以上、これで充分ですが、願はくは文武の諸大將を召して、その上で御命の鉞を臣にお授けください』

孫權は、承知した。

そこで建業城の北庭に、夜を日についで台を築かせ、百官を列し式部樂人を配して、陸遜を壇に登らせた。

そして吳王孫權手づから鉞を授け、また白旄、黃鉞、印綬、兵符などすべてを委して、

『いま足下を封じて大都督護軍鎭西將軍とし、拜して婁侯の爵を賜る。以後、六郡八十一州ならびに荊楚諸路の軍馬を總領せよ』

と、陸遜に大權をゆだねた。

決戰新春
米英擊滅 證券報國
安東證券株式會社
京城府黃金町二ノ一九九 [illegible]

米英擊滅へ總進軍
朝鮮無煙炭株式會社

お互に笑顏で親切を盡しませう!
1月9日→17日 於四階催場
愛國百人一首展
主催 朝鮮文人協會 朝鮮美術家協會 國民詩歌聯盟
後援 國民總力朝鮮聯盟
朗か銃後第五回 漫畫人協會展 9日→17日 於四階畫廊
新春用 婦人子供服と雜貨 二階 新春の吳服 京染着尺、絞り、御召、袋帶、など や帶、銘仙 三階
丁子屋

咳にパラコニン液

投資報國
大東亞戰を勝拔く爲に生產擴充資金を重點株への投資にて
御相談は二田原へ
京城府黃金町二ノ一九九
二田原株式店現物部

總督府 農林省
叺袋取扱所
仁川府仲町二
澁谷商會
電話三五四番

朝鮮殖產銀行

株式會社 短期現物
東亞證券
一般取引員 京城黃金町二 電話本局二五一六

大詔奉戴
8
必勝を期せ大東亞戰!!
米英擊滅に 國民總力擧げて 生產擴充だ!!
朝鮮取引所一般取引員
白井商店

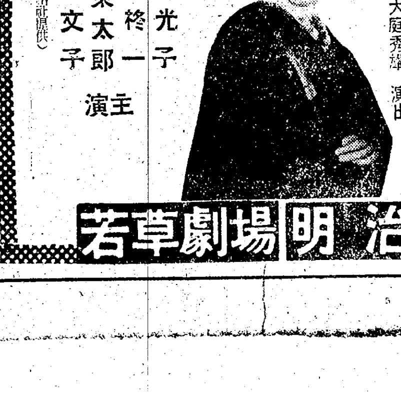
頭痛
頭痛を鎭痛せしめて隨伴症の不快をも鎭靜すると共に過高血壓を溫和に生理的自然位に低下せしめて心臟麻痺の危險發作を未然に防止する—腦溢血・狹心症—
五〇錠 一・二〇 一〇〇錠 二・〇〇 五〇〇錠 八・五〇
腦溢血 狹心症
ハセスロール
大阪・東京・京城 鹽野義商店

公示催告
昭和十七年(ヘ)第二七六〇號 佐賀縣佐賀郡春日村大字尼寺千六百二十四番地 申立人 横尾儀市 京城府黃金町三丁目三〇八番地 右代理人辯護士 廣本 [illegible] 末尾記載ノ株券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニヨリ其所持人ハ [illegible] 京城地方法院 [illegible]
一、株券 [illegible]
一、發行者 朝鮮殖產銀行 [illegible]
一、發行年月日 大正拾五年貳月 [illegible]
一、一株金額金 [illegible]
一、株主 横尾儀市

今日も決戰明日も決戰
江界水電梨七堰堤工事 飛島組配下(イロハ順)
伊藤大作
徳山茂一
高瀬喜作
土本嘉傳
柳 敬達
山根富彥
澤谷繁雪
木下正一
南出辰吉
岩手屋代人 宮川喜一郎
宮本恒吉

疲勞恢復
健康增進に
クニトオビ
二五錠 二〇〇錠 五〇〇錠 一圓 四圓 五圓 [illegible]
植村製藥株式會社 BT.707

二人姿
十一日封切
水戶光子初めての藝者姿! 松竹の情緒あふれる名作!
高田保 原案 大庭秀雄 演出
水戶光子 土紀柊一 小澤榮太郎 岡村文子 主演
(朝鮮映畫配給社提供)



明治座 若草劇場